



Jリーグ ホームタウン活動調査 2018年版



54
CLUBS

2019年4月1日版
公益社団法人 日本プロサッカーリーグ

※一部クラブのデータを更新しました。

調査概要 (1/3)

- 本調査は、2018年にJ1・J2・J3の54クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計したものです。
- 2016年版から下記の集計ルールを採用しています。
- クラブによるルール解釈・報告精度の違いを調整できていないため、あくまで参考値としてご覧ください。

期間	2018年1月1日から12月31日					
場所	ホームタウン及び活動区域内での活動を対象とする。また災害被災地への支援や国外等での社会貢献活動は、ホームタウンまたは活動区域外であっても対象とする。					
活動者	クラブ（株式会社、および関連する社団、NPOなど）に所属し、または直接の契約を有し、またはクラブを公式に象徴する、あらゆる者による活動を集計対象とする。					
	<table border="1"><thead><tr><th>対象とする (A)</th><th>対象としない</th></tr></thead><tbody><tr><td><ul style="list-style-type: none">選手（トップ、女子、アカデミー）監督、コーチングスタッフ（トップ、女子、アカデミー、普及、スクール）クラブの役員、職員アンバサダー、マスコット、公式チアチームエアゴールなど、クラブを象徴しうる備品の貸し出しは、集計対象とする</td><td><ul style="list-style-type: none">提携先の学校、クラブ、少年団等に所属する選手、監督コーチングスタッフ、役職員等クラブの外部株主外部の支援団体（自治体、町内会、商店会、企業、学校、サポーター、ボランティア等）で、（左記）の（A）が参加しない場合</td></tr></tbody></table>	対象とする (A)	対象としない	<ul style="list-style-type: none">選手（トップ、女子、アカデミー）監督、コーチングスタッフ（トップ、女子、アカデミー、普及、スクール）クラブの役員、職員アンバサダー、マスコット、公式チアチームエアゴールなど、クラブを象徴しうる備品の貸し出しは、集計対象とする	<ul style="list-style-type: none">提携先の学校、クラブ、少年団等に所属する選手、監督コーチングスタッフ、役職員等クラブの外部株主外部の支援団体（自治体、町内会、商店会、企業、学校、サポーター、ボランティア等）で、（左記）の（A）が参加しない場合	
対象とする (A)	対象としない					
<ul style="list-style-type: none">選手（トップ、女子、アカデミー）監督、コーチングスタッフ（トップ、女子、アカデミー、普及、スクール）クラブの役員、職員アンバサダー、マスコット、公式チアチームエアゴールなど、クラブを象徴しうる備品の貸し出しは、集計対象とする	<ul style="list-style-type: none">提携先の学校、クラブ、少年団等に所属する選手、監督コーチングスタッフ、役職員等クラブの外部株主外部の支援団体（自治体、町内会、商店会、企業、学校、サポーター、ボランティア等）で、（左記）の（A）が参加しない場合					

調査概要 (2/3) 活動内容



対象とする	対象としない
<ul style="list-style-type: none"> 企業での講話、講演 地域振興団体*への表敬訪問 地域振興団体*主催の大規模パーティ、懇親会への出席 豆まきへの参加（地域の催事への協力） 	<ul style="list-style-type: none"> 企業や店舗への表敬訪問、または商談 地域振興団体*との事務的な協議 一般的な、またはプライベートな食事会・懇親会 必勝祈願（クラブの行事）
	<ul style="list-style-type: none"> ちらし等の配布、またはポスティング グッズ売り場での販売補助 試合会場、トレーニンググラウンド（キャンプ地を含む）におけるファンサービス
<ul style="list-style-type: none"> 社会貢献・地域貢献に関する取材対応 地方振興団体*の広報への協力 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツに関する取材対応
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者など、社会的弱者を試合に招待 チャリティ目的の選手シートの設置 クラブとしての寄付、及び物品寄贈 	<ul style="list-style-type: none"> 一般的な試合招待事業
<ul style="list-style-type: none"> クラブと無関係の選手個人の活動 巡回指導など、無償の普及活動 サッカー以外のスポーツ振興活動 介護予防事業 	<ul style="list-style-type: none"> Jリーグ公式行事への参加 クラブが主催する、支援者またはファン・サポーター向け行事への参加（ビジネスパーティ、入団会見、ファン感謝デー、ファン向けトークショーなど） 研修やセミナーの受講

* 地域振興団体：自治体、商工会、青年会議所、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、経済同好会、商店会、自治会、及びその外郭団体。並びにクラブを応援する地域の集まり（ホームタウン連絡協議会など）。

**年間を通して毎日稼働する活動（スポーツチームの保有、医療センター開設など）は、1件として報告する。その際、活動内容/名称欄に（チーム）（常設）などと付記する。但し学校訪問など、その都度訪問先が異なる場合は、従前通り一訪問先毎に報告する。

調査概要 (3/3) 活動ジャンル



大項目	活動ジャンル
スポーツ×健康	サッカー普及 地域スポーツ振興 食育 健康（介護予防を含む） 医療 その他
Jクラブ×地域振興	地域・産業 道路・交通 まちづくり 観光 国際交流 その他
Jクラブ×社会課題	環境 人権・ダイバーシティ 教育・啓発 復興支援 その他

54クラブの活動領域分布

Jクラブ×社会課題

13.61%

2,873回

(10.0%/1,784回)

21.74%

4,587回

(21.1%/3,762回)

Jクラブ×地域振興

スポーツ×健康

64.65%

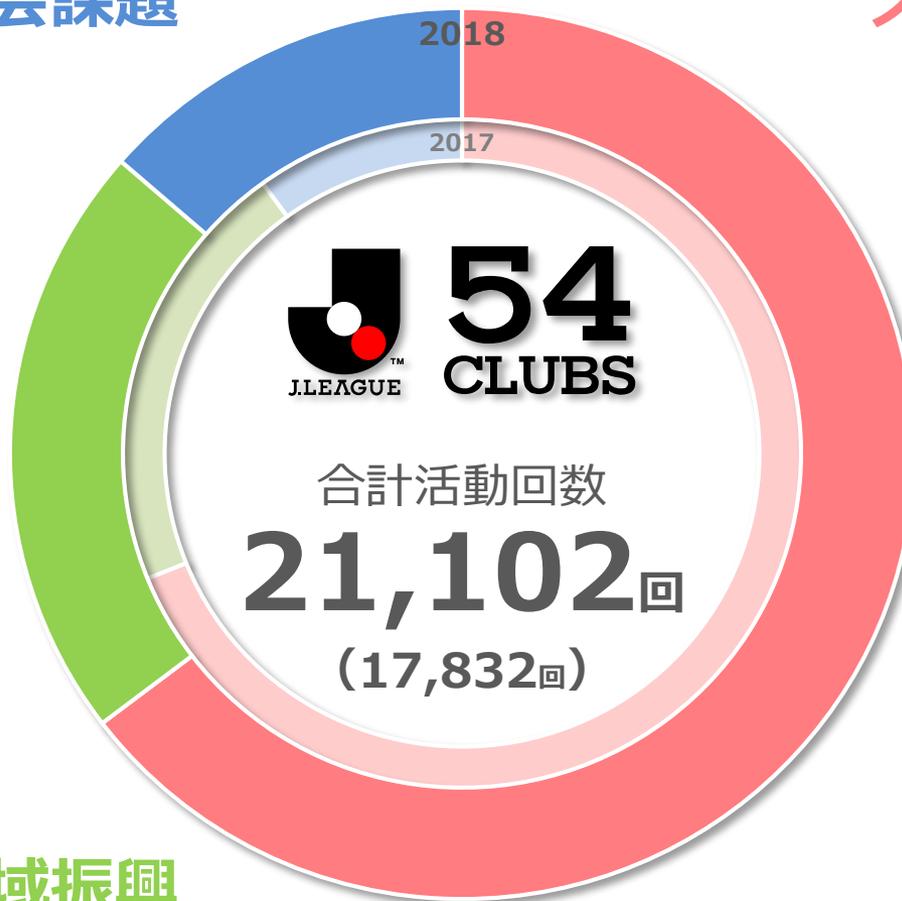
13,642回

(68.9%/12,286回)

391回/年

(330回/年)

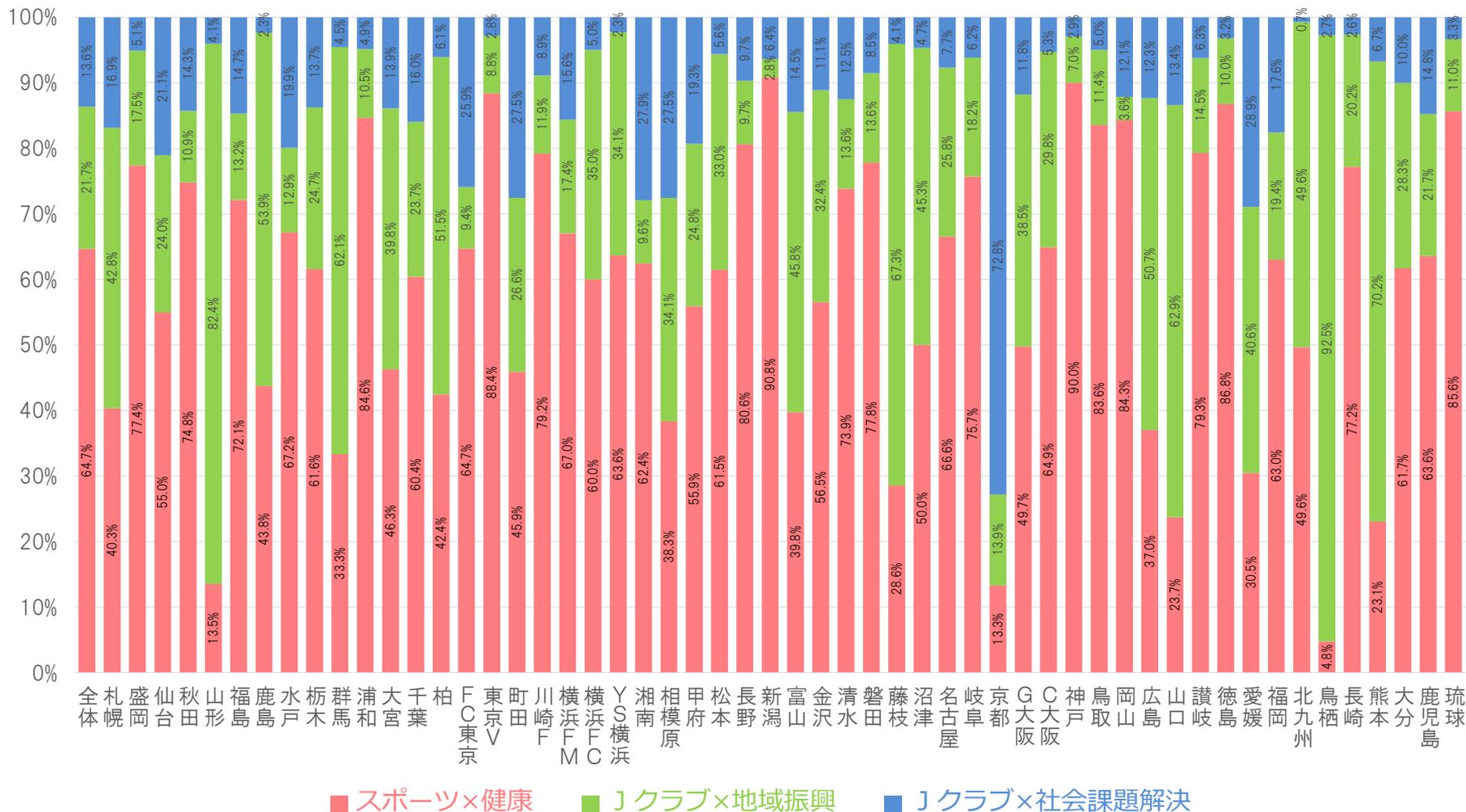
1クラブ平均



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。

*()は2017年実績です。

54クラブの活動領域分布 (クラブ別)



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
 *小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。

北海道コンサドーレ札幌 (活動領域分布)



ホームタウン

札幌市を中心とする北海道

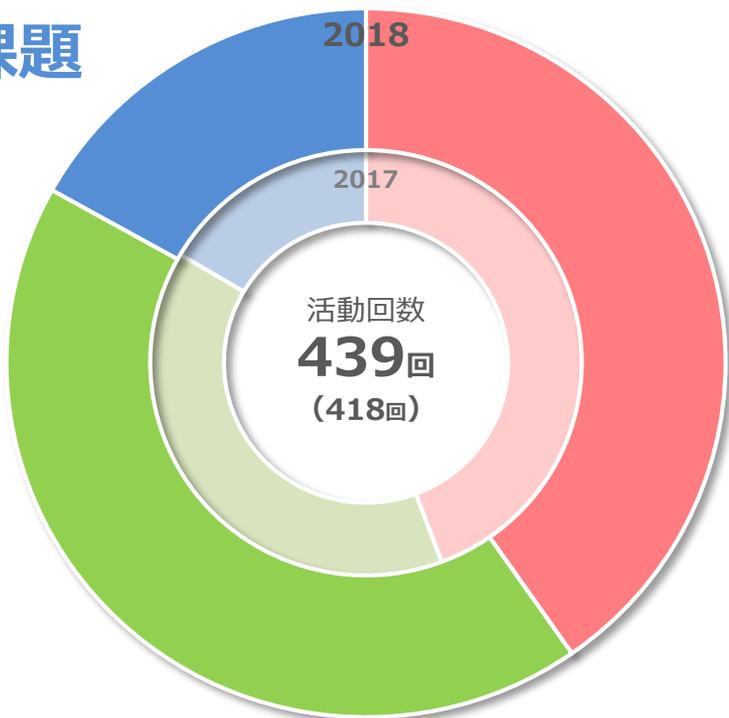
Jクラブ×社会課題

16.9% (16.5%)

42.8% (39.2%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

40.3% (44.3%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



北海道コンサドーレ札幌（『感動』活動）



ホームタウン

札幌市を中心とする北海道

地震に負けないぞ！被災後、一番いい笑顔でハイポーズ！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

北海道コンサドーレ札幌は、9月6日に起こった北海道胆振東部地震の被災地であるむわか町、厚真町、安平町を慰問訪問しました。サッカー教室では選手と被災地の子どもたちが一緒にたくさんの汗を輝かせ、笑顔いっぱい交流しました。

「震災後、一番いい顔を見ることができました」という声が聞かれ、子どもたちの円らな瞳から、選手たちも元気をもらっていました。子どもたちの笑顔が地元復興の源になってほしいと願っています。

いわてグルージャ盛岡 (活動領域分布)



ホームタウン 盛岡市・宮古市・大船渡市・花巻市・北上市・久慈市・遠野市・一関市・陸前高田市・釜石市・

二戸市・八幡平市・奥州市・滝沢市・雫石町・葛巻町・岩手町・紫波町・矢巾町・西和賀町・金ヶ崎町・平泉町・住田町・大槌町・山田町・
岩泉町・田野畑村・普代村・軽米町・野田村・九戸村・洋野町・一戸町【岩手県全県】

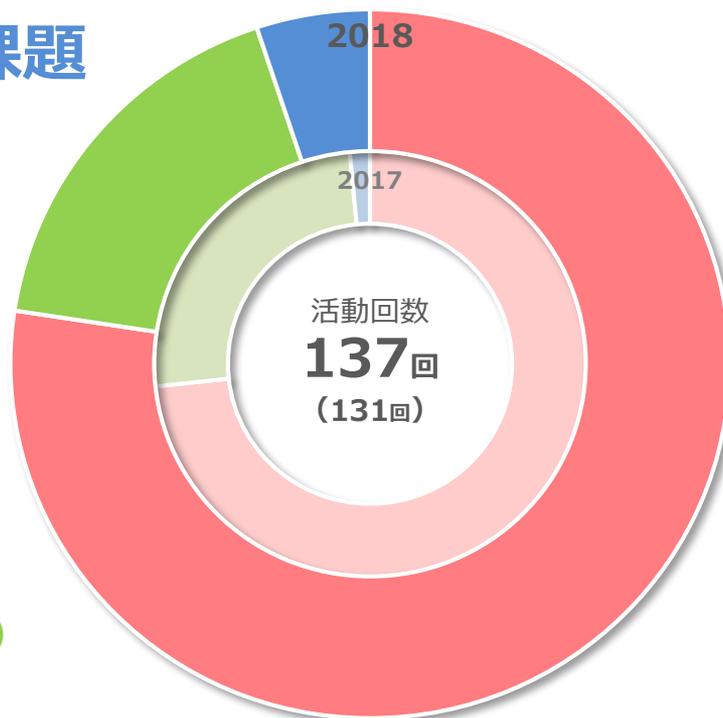
Jクラブ×社会課題

5.1% (1.5%)

17.5% (25.2%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とまらない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

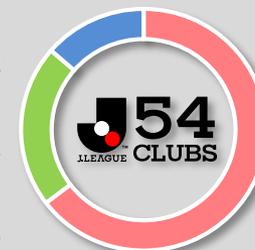
77.4% (73.3%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



いわてグルージャ盛岡（『感動』活動）



ホームタウン 盛岡市・宮古市・大船渡市・花巻市・北上市・久慈市・遠野市・一関市・陸前高田市・釜石市・

二戸市・八幡平市・奥州市・滝沢市・雫石町・葛巻町・岩手町・紫波町・矢巾町・西和賀町・金ヶ崎町・平泉町・住田町・大槌町・山田町・
岩泉町・田野畑村・普代村・軽米町・野田村・九戸村・洋野町・一戸町【岩手県全県】

選手の筋肉に感動！！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

2016年より、盛岡青松支援学校訪問教育部
（医大学習室）への訪問授業として、
年2～3回交流させていただいております。

今回の訪問授業は、「自分のしたいことベスト3」を
選手、児童生徒の皆様と発表しあいました。
感動したことは、児童生徒の皆様が病気に負けず
将来の夢を持ち、元気よく発表してくれたことです。
私たちが元気を与えに行ったのですが、
逆に児童生徒の皆様のお手紙や触れ合いを通して、
元気をもらいました。

病院の一室には先生、親、たくさんの方がいましたが、
全員が子どもたちの前向きな姿勢に感動していました。

現状はつらい治療や生活に大変かと思いますが、
夢を諦めずに、前向きで明るい大人へと育てって
ほしいです。

ベガルタ仙台（活動領域分布）



ホームタウン
宮城県／仙台市

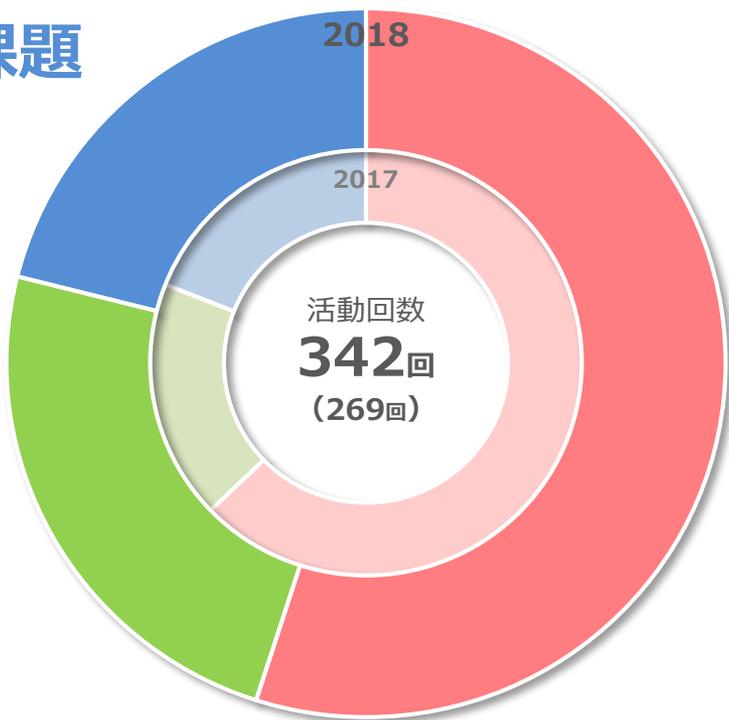
Jクラブ×社会課題

21.1% (19.0%)

24.0% (18.2%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とまらない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

55.0% (62.8%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



ベガルタ仙台（『感動』活動）



ホームタウン

宮城県／仙台市

東日本大震災復興支援 復興への道のりを共に



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

9月16日(日)2018復興支援in石巻

- ・復興支援マッチ ベガルタ仙台 vs 仙台大学
- ・選手によるフットボールアトラクションの実施
- ・監督、コーチ、スクールコーチによるサッカー教室

参加した全ての人が笑顔で1日を過ごせた。

全選手、監督、スタッフが被災地の方々と直接ふれあうことで、サッカーを通じてホームタウンと繋がっている実感を得られた。これからも被災地のクラブとしてホームタウンによりそい続けたい。

ブラウブリッツ秋田 (活動領域分布)



ホームタウン

秋田県／秋田市、由利本荘市、にかほ市、男鹿市を中心とする全県

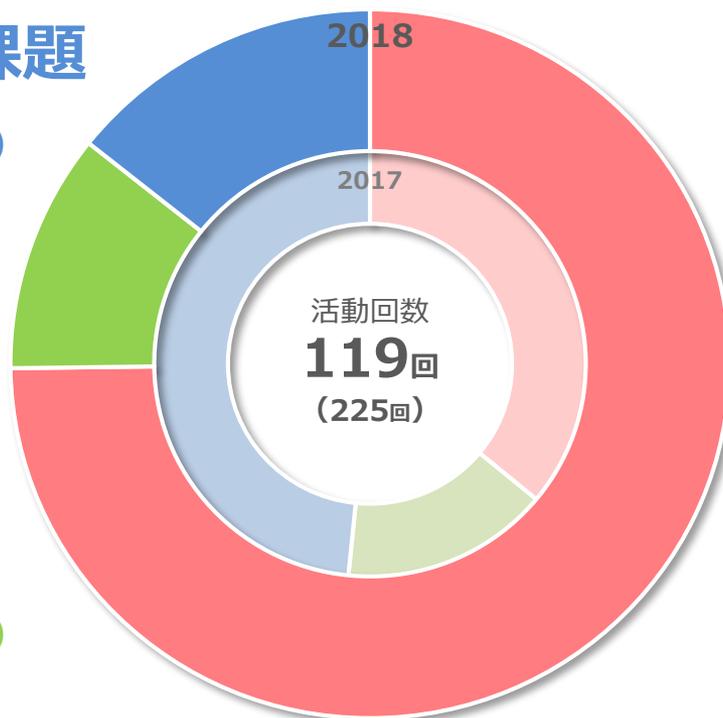
Jクラブ×社会課題

14.3% (48.4%)

10.9% (15.6%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

74.8% (36.0%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



ブラウブリッツ秋田（『感動』活動）



ホームタウン

秋田県／秋田市、由利本荘市、にかほ市、男鹿市を中心とする全県

仁井田福祉センター・ブラウブリッツ交流会



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

秋田市内にある仁井田福祉センターにトップチーム選手2名と訪問した。
施設利用者の皆さんに実技披露や選手と一緒に脳トレを行い交流した。

試合球を手に取り大変喜んでくれた。
また選手による今期得点シーン（ダイビングヘッド）の再現では大変盛り上がっていただいた。

今後は試合前に訪問し、実際に試合に観戦に来て頂き
試合後のピッチで写真撮影などができればと思う。

モンテディオ山形 (活動領域分布)



ホームタウン

山形県／山形市、天童市、鶴岡市を中心とする全県

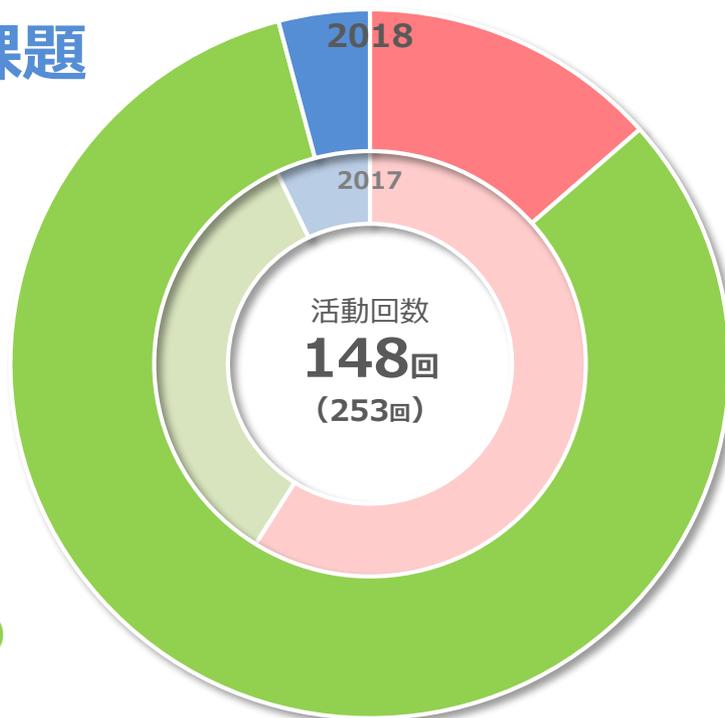
Jクラブ×社会課題

4.1% (7.1%)

82.4% (34.0%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

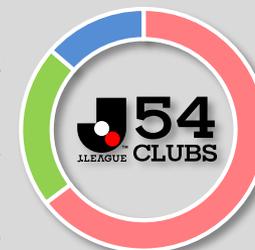
13.5% (58.9%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



モンテディオ山形（『感動』活動）



ホームタウン

山形県／山形市、天童市、鶴岡市を中心とする全県

山大医学部附属病院にモンテがやってきた



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

- ・病気と闘う子供達が、モンテでも屈指のオーラを持つ選手2人とふれあうことで、目を輝かせてみていた。
- ・病気を治してスタジアムに来場できるように頑張ろうという気持ちになってもらえたら嬉しい

福島ユナイテッドFC (活動領域分布)



ホームタウン

福島県／福島市・会津若松市を中心とする全県

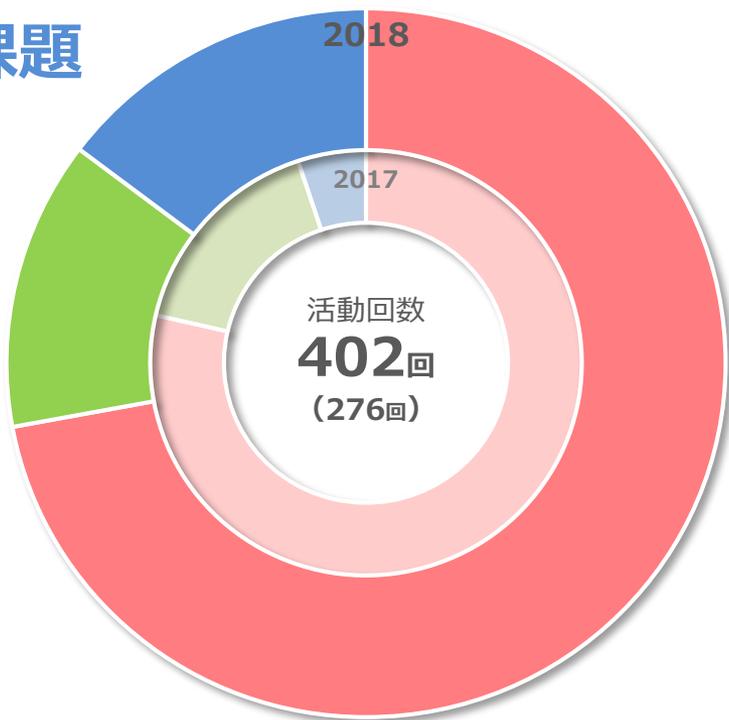
Jクラブ×社会課題

14.7% (5.1%)

13.2% (16.3%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

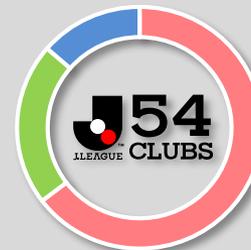
72.1% (78.6%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

福島県／福島市・会津若松市を中心とする全県

福島のおいしいお米！農家と協力しクラブでPR！！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

クラブの3ミッションのひとつでもある、福島PR活動の中で、「東日本大震災による原発事故に伴う風評払拭活動」のひとつとして、市内のカトウファームさんのご協力のもと、クラブで田んぼを一反買い取りお米を生育した活動。

安心・安全な福島のブランド米『天のつぶ』の美味しさを全国へ発信するため、選手・スタッフが田植え、稲刈りを行い、オンラインショップや提携先の湘南ベルマーレの試合会場などで販売した。

農家とその関係する住民の方、そしてサッカークラブがひとつとなり、クラブの発信力を活かし、新聞やテレビなどのメディアでも取り上げてもらい、今までサッカーに興味が無かった方にもクラブを知ってもらうきっかけとなり、地域との関わりと福島の食の安全安心を広くPRすることができた。

選手が体験、作業をすることで、より地域の方にとって、クラブが身近な存在になってくれていると感じる。

今後も引き続き、地域の方との繋がりを大切にしながらお互いに協力し、福島により多くの方（アウェーサポーターを含め）にお越しいただくと共に、福島への経済効果を意識しながら「福島にユナイテッドがあって良かった」と思っていただけ活動を行っていきたい。

鹿島アントラーズ (活動領域分布)



ホームタウン

茨城県／鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、銚田市

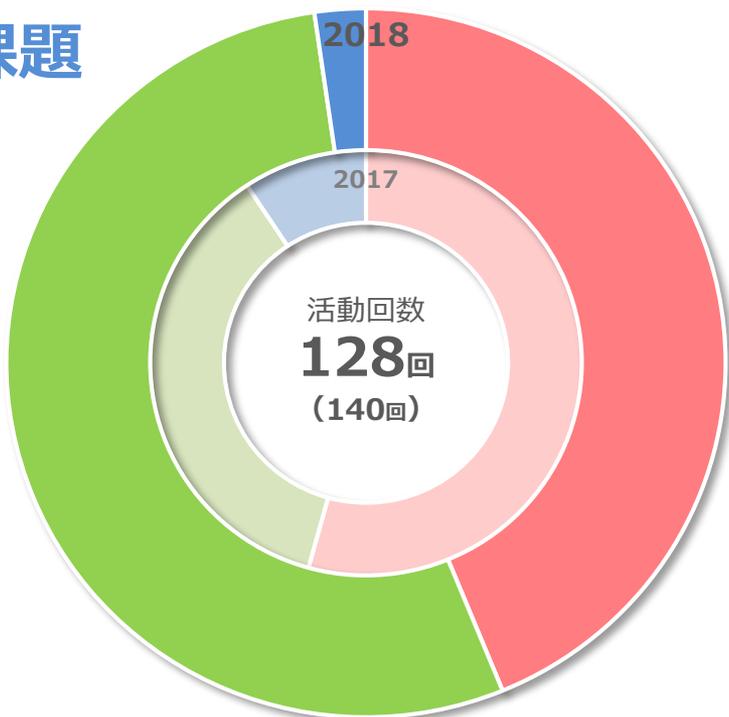
Jクラブ×社会課題

2.3% (9.3%)

53.9% (36.4%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

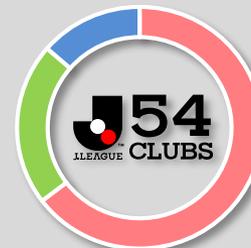
43.8% (54.3%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



鹿島アントラーズ（『感動』活動）



ホームタウン

茨城県／鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、銚田市

アントラーズ百年構想プロジェクト（ミニバス大会・サンゴリアスラグビー教室）



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

- ・今回20回となる「アントラーズミニバスケット大会」20年継続してサッカー以外のスポーツの振興に取り組んできて、今年は特に県内唯一のプロバスケットボールチーム「茨城ロボッツ」との協働で大会の質の向上に寄与しサッカー界以外の小学生、指導者、保護者と喜びを共有できた。
- ・ラグビー教室でもフレンドリータウンやホームタウンの小学生を対象に、アントラーズのスポンサーのサンゴリアスの選手に直接指導いただき、アントラーズを軸に行政、スポンサー様の三者で喜びを共有できた。
- ・今後も「百年構想プロジェクト」としてサッカー以外のスポーツの活動に取り組むことにより、アントラーズと直接タッチする機会を増やし、地域に根付いた活動を続けていきたい。「する（Do）」スポーツはバスケットやラグビーで、『観る（Watch）」スポーツとして『アントラーズ』や『サッカー』を身近に感じていただきたい。

水戸ホーリーホック（活動領域分布）



ホームタウン

水戸市・ひたちなか市・笠間市・那珂市・小美玉市・茨城町・城里町・大洗町・東海村

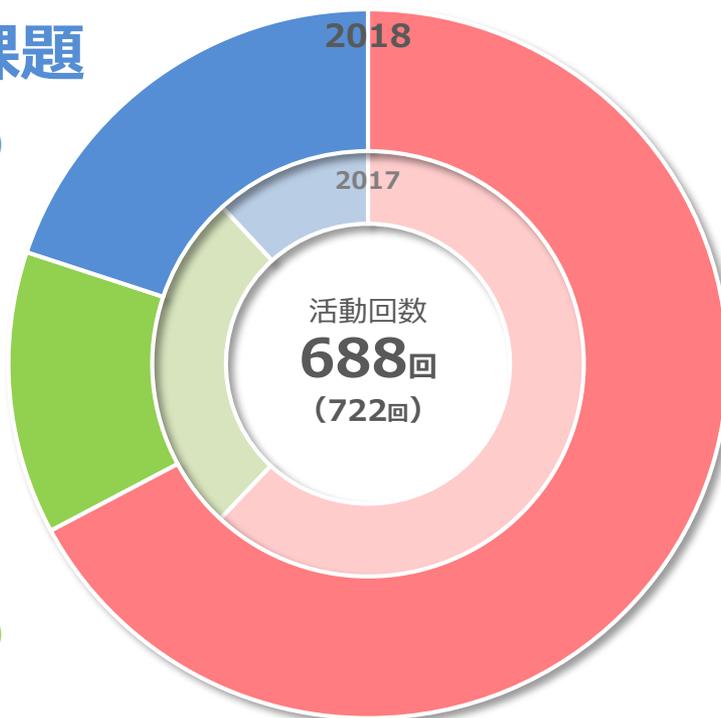
Jクラブ×社会課題

19.9% (11.8%)

12.9% (26.2%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

67.2% (62.0%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



水戸ホーリーホック（『感動』活動）



ホームタウン

水戸市・ひたちなか市・笠間市・那珂市・小美玉市・茨城町・城里町・大洗町・東海村

一体感！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

初めは、運動が苦手な園児は消極的に参加していました。しかし、最後に試合をしたときには、園児の皆さん全員で円陣を組み、大きな声で掛け声をかけ、一体感が生まれていました。これを、スポーツが好きになったり、友達と仲良くなったりする、きっかけとなったと思います。

栃木 S C (活動領域分布)



ホームタウン

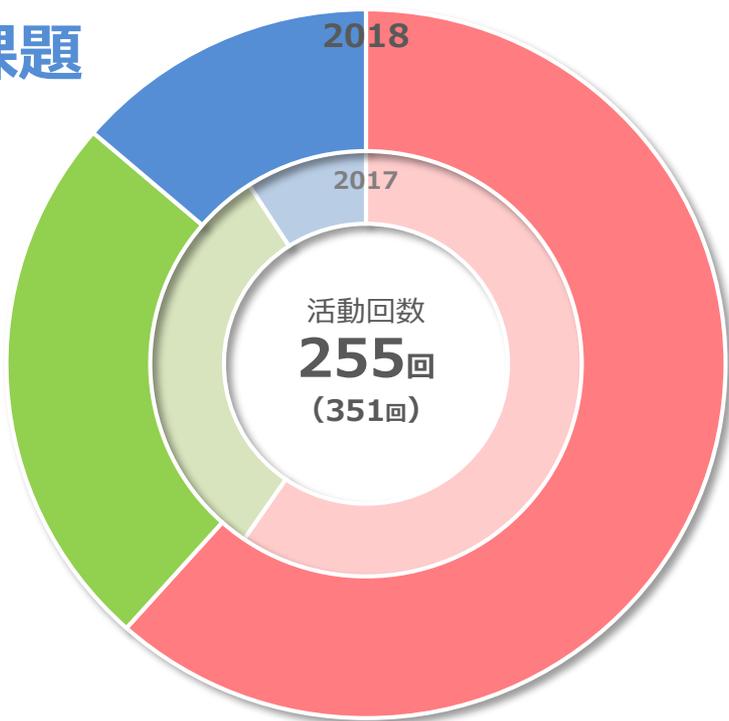
栃木県 / 宇都宮市

Jクラブ×社会課題

13.7% (31.3%)

24.7% (31.3%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

61.6% (59.5%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

栃木県 / 宇都宮市

選手とまさかの駆けっこ勝負！！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

栃木 S C は宇都宮市内の小学校を選手と一緒に回りサッカー教室を行う「ゆめプロジェクト」という事業を行っています。

2018年度最後の授業で、サッカー教室後の質問タイムに生徒さんから、「50mのタイムは何秒ですか？」との質問が。

アレックス選手が「もしよかったら一緒に走ってもいいよ」と答え、急遽選手と、生徒たちが50m走対決することに！ゆめプロジェクト初のまさかの展開！

足に自信のある選抜生徒たちを相手に、選手が圧倒的な速さでゴール！

生徒たちは、選手の足の速さにはもちろん、選手が急なオーダーに応えてくれたことに感動していました。

夢をかなえた選手と触れ合うことで、生徒たちに夢を持つことの大切さを感じてほしいです。

ザスパクサツ群馬 (活動領域分布)



ホームタウン

群馬県／草津町、前橋市を中心とする全県

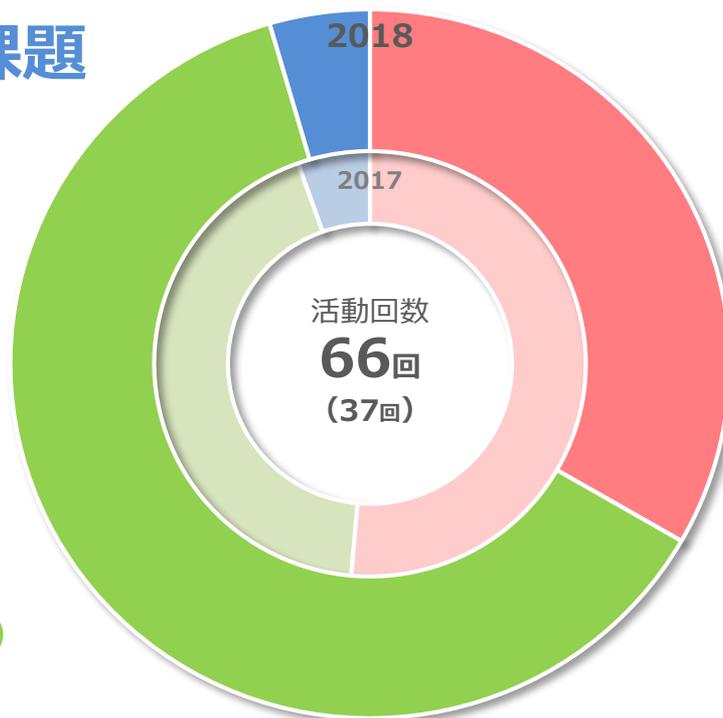
Jクラブ×社会課題

4.5% (5.4%)

62.1% (43.2%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

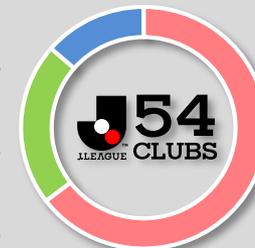
33.3% (51.4%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



ザスパクサツ群馬（『感動』活動）



ホームタウン

群馬県／草津町、前橋市を中心とする全県

歌の祭典と共に広げるスポーツの輪



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

ザスパクサツ群馬のオフィシャルソングを歌うLACCO TOWER主催の群馬で行う音楽イベントIROKS2018でザスパクサツ群馬OBの高田保則さんによるサッカー教室を行いました。またクラブマスコットの湯友がイベントへ参加しました。LIVEに来たのに体を動かさずの？といった空気感でしたが参加アーティストや湯友が率先してボールに触れ、それにつられてLIVEに来たお客様が参加しサッカー教室をしました。

子供から大人まで参加いただきましたが、その中でも音楽が好きでボールなんて普段蹴らないお客様がそこでボールを使いサッカーを経験すること、繋がれたことに感動しました。

2019年も参加予定なので様々な人にボール蹴る機会を作って行ければと思っています。

浦和レッズ (活動領域分布)



ホームタウン

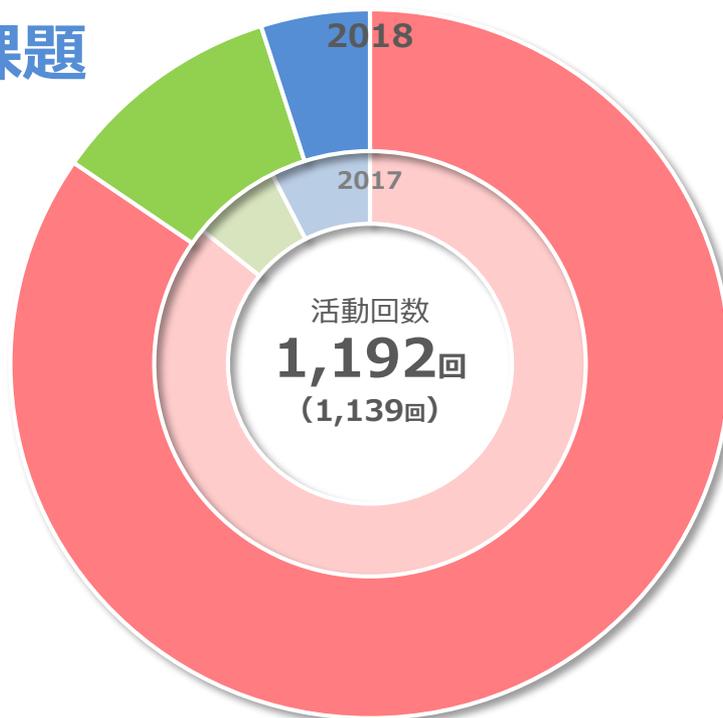
埼玉県/さいたま市

Jクラブ×社会課題

4.9% (7.5%)

10.5% (6.7%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

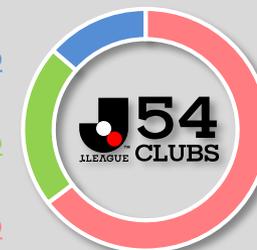
84.6% (85.9%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

埼玉県／さいたま市

一生懸命から湧き出る「こころ」からの喜び！！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

浦和レッズでは、2011年3月11日に起きた東日本大震災の復興支援プロジェクトとして、サッカーを通じた子供たちの心のケアを目的として、ハートフルサッカー in 東北(岩手・福島)を2011年7月より継続して実施している。(2018年9月の実施で11回目)

2018年は9月23日(日)～9月28日(金)の日程で、福島県相馬郡新地町、岩手県上閉伊郡大槌町、下閉伊郡山田町の小学校、保育園等を訪問し、落合 弘キャプテンをはじめとした全コーチ陣によるサッカーを通じた「こころ」を育む活動を行った。

岩手県山田町の織笠小学校では落合キャプテンの講話から始まり、キラキラと目を輝かせながら一生懸命に話を聞く子供たちが印象的だった。サッカー教室では真剣にコーチの話を聞き、仲間たちのゴールシーンではみんなで喜び、楽しみながら一生懸命に取り組む姿には「こころ」から感動させられた。復興はまだ道半ば。今後もサッカーを通じた「こころ」を育む活動を続けていく。

大宮アルディージャ (活動領域分布)



ホームタウン

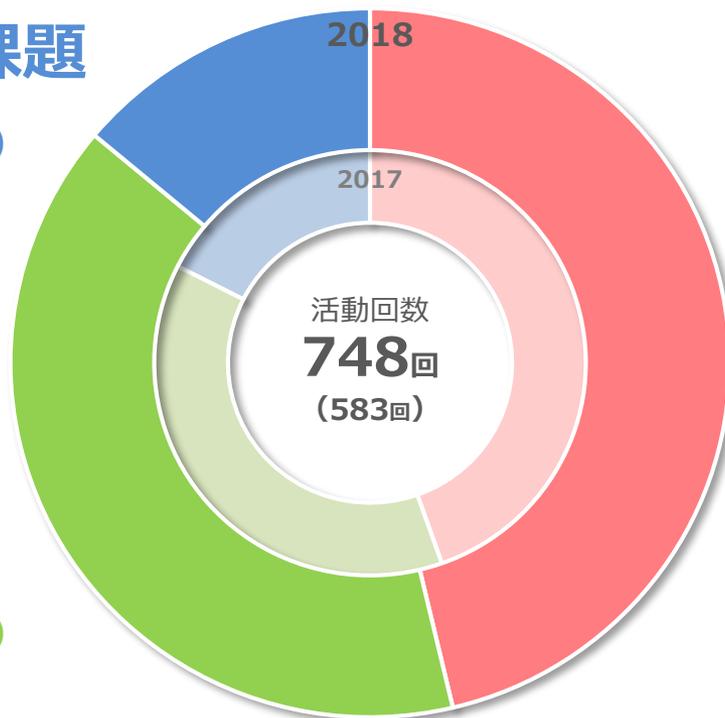
埼玉県 / さいたま市

Jクラブ×社会課題

13.9% (17.5%)

39.8% (37.9%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

46.3% (44.6%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。

大宮アルディージャ（『感動』活動）



ホームタウン

埼玉県／さいたま市

最高の時間！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

子ども虐待防止「オレンジリボン運動」にさいたま市、埼玉県とともに積極的にかかわっています。選手会も協力し、シーズンを通じて児童養護施設の子どもたちをホームゲームに招待する活動は10年継続しています。今回、10年目の活動でもっと取り組みを強化していこうということで、クラブ初の試みで選手が児童養護施設へ訪問し、一緒にサッカーを楽しみました。施設の子どもたちが笑顔で迎えてくれて、小学生から高校生まで、選手とサッカーを楽しみました。最初は見ている子どもや学校帰りで遅くなった子どもも、途中から加わり、大賑わいで終了しました。職員の方は、あんなに楽しそうな顔を見たことがないと言っており、選手が訪問することのパワーを改めて感じました。選手会とも協議し、今後も訪問活動を積極的に行っていきたいと思います。

ジェフユナイテッド千葉 (活動領域分布)



ホームタウン

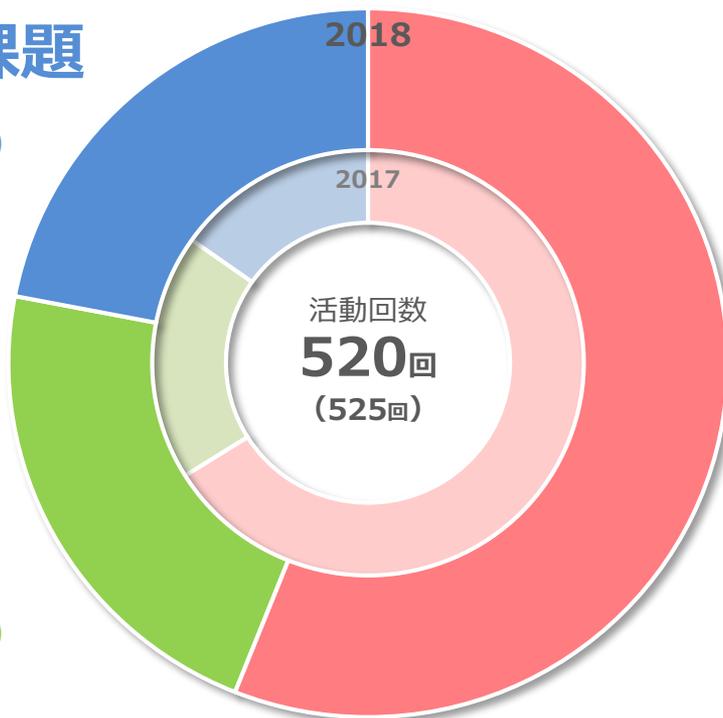
千葉県 / 市原市、千葉市

Jクラブ×社会課題

16.0% (15.2%)

23.7% (18.7%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

60.4% (66.1%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。

ジェフユナイテッド千葉（『感動』活動）



ホームタウン

千葉県／市原市、千葉市

笑顔と幸せを運ぶ！？黄色いかざぐるままで両チームのサポーターをお出迎え！ 『かざぐるまプロジェクト』



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

ホームゲーム開催時、ＪＲ蘇我駅からフクダ電子アリーナまでの沿道に“黄色いかざぐるま”を掲出する活動です。

2014シーズンより『ホームタウンを育て盛り上げよう』と発足した地域・行政連携プロジェクト『Let's enjoy そが』を主軸に地元企業や団体・行政の皆さまの力を お借りしながら続けてきたこの活動に、今シーズンは 地元の子供たちがたくさん参加してくれました！

蘇我の街で育つ子供たちからの気持ちのこもった お出迎えに、訪れたサポーターからは 「いつもありがとう」、「お疲れ様！」と温かい声がか けられ、子供たちは嬉しそうに満面の笑顔を見せて くれました。

かざぐるまプロジェクトは、自分たちが蘇我を 盛り上げるぞ！という地元の方も、訪れた方も笑顔に なれるクラブ自慢の『一押し活動』です。いずれは “蘇我の風物詩”として地元のアイコンの一つになれる よう、より地域に溶け込んだ形での活動を目指し 続けたいと思います。

柏レイソル (活動領域分布)



ホームタウン

千葉県 / 柏市

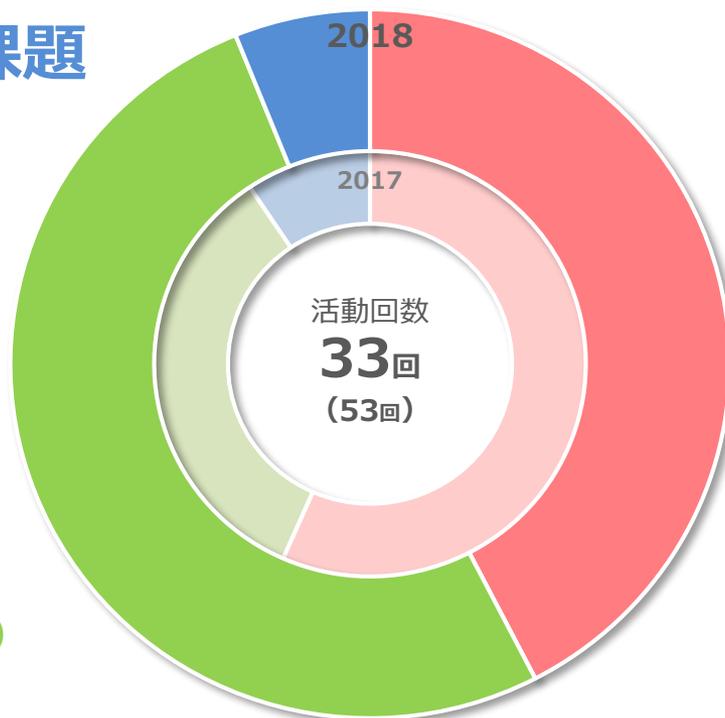
Jクラブ×社会課題

6.1% (9.4%)

51.5% (34.0%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とまらない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

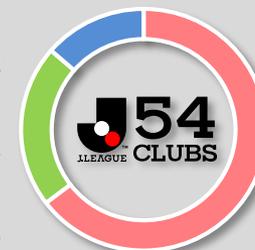
42.4% (56.6%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

千葉県 / 柏市

レイソルしま専科



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

社会貢献活動の一環として継続実施している学校訪問活動「レイソルしま専科」。

選手がホームタウン内小学校に訪問し、選手自身の経験談などを子供たちに「夢を持つことの大切さ」を直接語る活動。

ベテラン・新入団選手を組み合わせ、語るだけでなく、ボールを使いプロサッカー選手の実技披露を行う活動です。

F C 東京 (活動領域分布)



ホームタウン

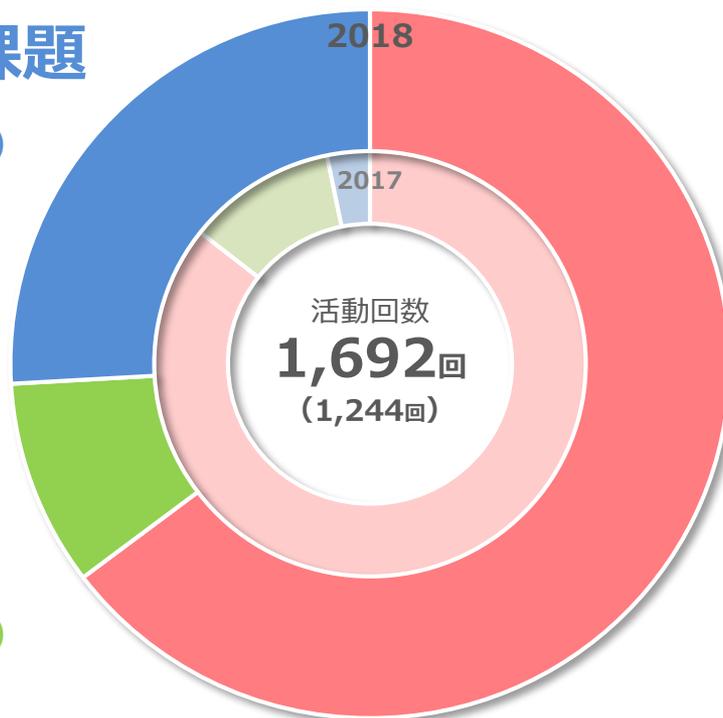
東京都

Jクラブ×社会課題

25.9% (11.2%)

9.4% (11.2%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

64.7% (85.6%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

東京都

石川直宏 C C が笑顔の聖花リレー (小平市)



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

8月26日(日)「2020に向かってともに走ろう
～こだいらからオリンピック・パラリンピックを
盛り上げよう!～」に、FC東京クラブコミュニ
ケーター・石川直宏が参加。晴天のなか、FC東京の
代表として、そしてオリンピックの1人として、
聖花(※トーチではなく「花」)リレーの最終走者
をつとめた石川CCは、終始笑顔で走り抜け、ゴール
テープを切りました。いっしょに走り出す子どもたちも
それを、見守る地域のみなさんも、聖花に負けない
笑顔が溢れる印象的な活動となりました。

FC東京は、私たちのホームタウン・東京を地域の
みなさんとともに楽しみ、Jリーグ百年構想
「スポーツでもっと幸せな国へ。」を体現するよう
な活動をこれからも実施していきます。

東京ヴェルディ (活動領域分布)



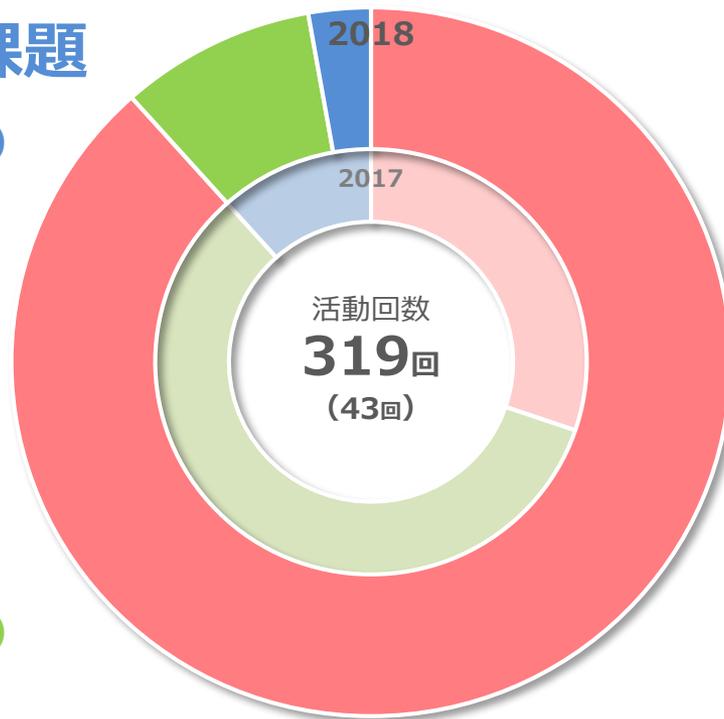
ホームタウン

東京都

Jクラブ×社会課題
2.8% (11.6%)

8.8% (58.1%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康
88.4% (30.2%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

東京都

病氣と闘う親子を笑顔に！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

東京ヴェルディ所属選手が病氣と闘う親子を笑顔にするため、クラウドファンディングに挑戦しました。

東京ヴェルディが取り組むクラウドファンディング事業を通じて支援を募り、見事目標金額を達成しました。

チャリティイベントとしてヨガ教室を開催すると共に、選手とクリニック(臨床道化師)がホームタウンにある病院を訪問し、病氣と闘う親子を笑顔にしました。

今後もホームタウン活動を通じて、多くの方を笑顔にする活動を続けていきます。

F C町田ゼルビア (活動領域分布)



ホームタウン

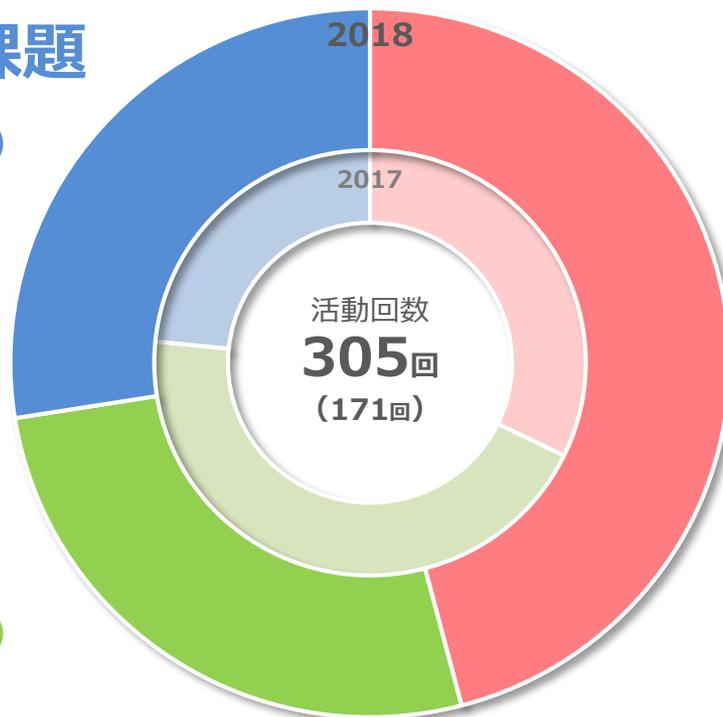
東京都 / 町田市

Jクラブ×社会課題

27.5% (44.4%)

26.6% (44.4%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

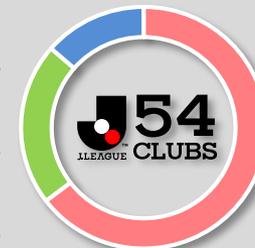
45.9% (32.2%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

東京都／町田市

地域の宝である子どもを応援しよう！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

5月11日～6月29日 新入生への記念品贈呈

【活動概要】

F C町田ゼルビアではクラブ理念の1つである『次代を担う子どもたちの健全な育成と夢の創造に貢献するクラブであること』を形として表現するため、約10年をかけて市内小学校へ入学する新入生の皆さんへ記念品をお渡しさせていただくプロジェクトを進めておりました。2018年度より町田市教育委員会様、市内小学校長様のご協力により実現する運びとなり、市内小学校42校を訪問し、記念品として『下敷き』を1人1人に贈呈させていただきました。

【エピソード】

選手やクラブマスコットであるゼルビーが各校を訪問すると、子どもたちが目を輝かせ温かく迎えていただきました。日頃から応援してくれている子どもから、まだゼルビアの試合を見たことが子どもまで記念品を手にとると、記念品を抱きしめる子や飛び跳ねて喜ぶ姿などを目にするのができ、活動の大切さを改めて実感しました。今後も継続的に実施していくことで、F C町田ゼルビアを通じて子どもたちの『健全育成』や『夢』を応援していきたいと考えています。

川崎フロンターレ (活動領域分布)



ホームタウン

神奈川県/川崎市

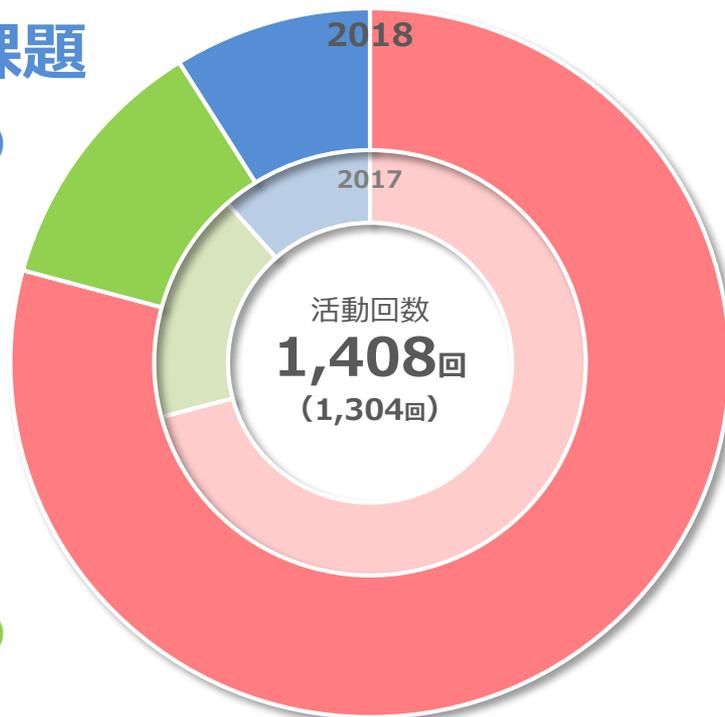
Jクラブ×社会課題

8.9% (11.5%)

11.9% (17.6%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

79.2% (70.9%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

神奈川県／川崎市

「高田スマイル交流会」でのワンショット。陸前高田市立高田小学校を訪問し、子どもたちと防災かるたをした時の阿部選手の笑顔。誰よりも楽しんでいました！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

川崎フロンターレでは2011年の東日本大震災以降、岩手県陸前高田市の復興支援を継続して行ってきました。2015年には支援から交流を目的とした「高田フロンターレスマイルシップ」協定を締結し、以降毎年陸前高田市を訪問しています。

昨年5月22日、選手が市内7つの小学校に分かれて訪問し、子ども達と様々な交流をもちました。その中のひとつが川崎市と作成した「防災かるた」大会です。防災意識を高める様々な事柄をかるたで楽しく学ぶというものですが、阿部浩之選手は子ども達と車座になって真剣勝負！見事かるたを当てたときにはちきれんばかりの笑顔がとても印象的でした。子ども達と真剣に向き合い、一緒に遊び、一緒に給食を食べる。それだけで子ども達の顔がパーっと明るくなるのを見て、スポーツ選手の影響力の強さとスポーツの持つチカラに感動しました。

横浜F・マリノス (活動領域分布)



ホームタウン

神奈川県／横浜市、横須賀市、大和市

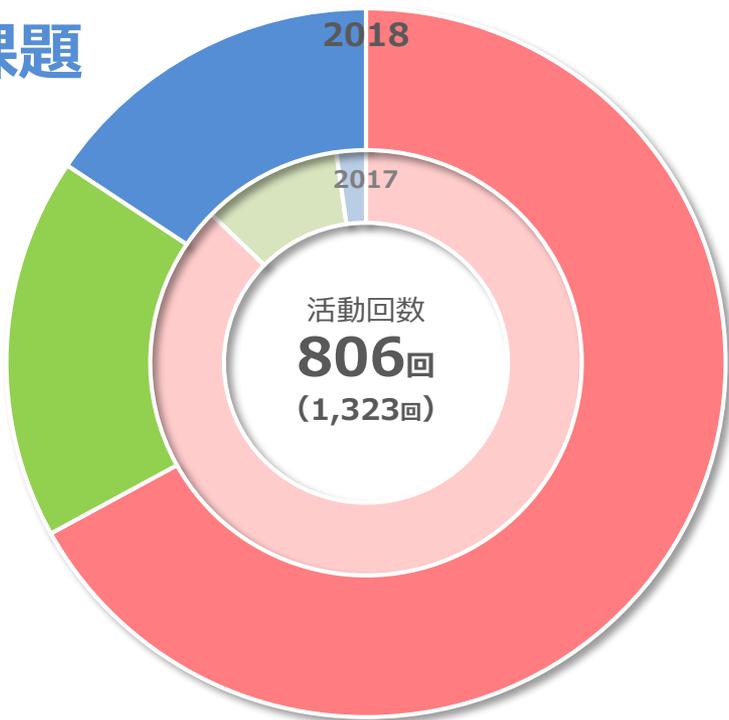
Jクラブ×社会課題

15.6% (2.2%)

17.4% (10.5%)

Jクラブ×地域振興

- *各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
- *クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
- *小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
- *()は2017年実績です。



スポーツ×健康

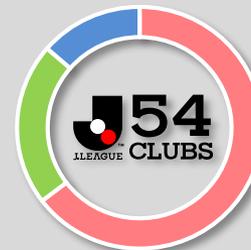
67.0% (87.3%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

神奈川県／横浜市、横須賀市、大和市

サッカーで生まれる笑顔の輪



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

2018年7月14日(土)にウォーキングサッカー体験会を実施しました。

小学生から大人まで、そしてマリノストップチーム選手、マリノスの知的障がい者サッカーチーム「フトゥーロ」の選手、電動車椅子サッカー選手、さらにはプロレスラーなど、性別・年齢・障がいの有無などの壁を越えて多くの方々に参加してもらいました。

今回の活動を通して、性別、世代、サッカー経験や障がいの有無に関係なく、皆が同じピッチでプレー出来ることの素晴しさや楽しさをあらためて実感することが出来ました。

そしてピッチ上では、通常のサッカーではあまり目にすることが出来ない『笑顔の輪』がたくさん見られました。

今後もこのような笑顔の輪がたくさん生まれることを信じて、サッカーを通して様々な人と繋がることが出来る、楽しさや喜びを皆で共有出来るような機会をたくさん作っていこうと思っています。

横浜 F C (活動領域分布)



ホームタウン

神奈川県／横浜市

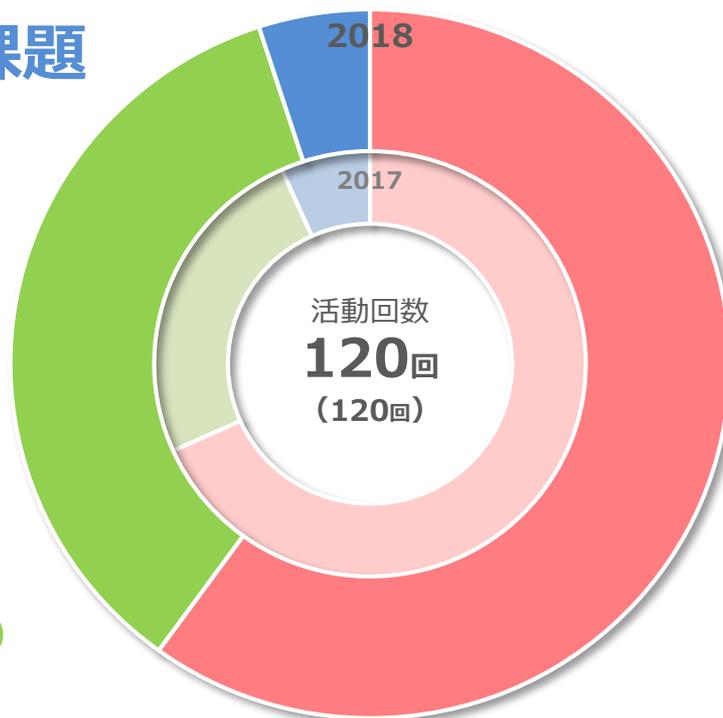
Jクラブ×社会課題

5.0% (6.7%)

35.0% (25.0%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

60.0% (68.3%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

神奈川県／横浜市

横浜保土ケ谷から世界大会へ



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなっていきたいか。

2018年11月11日(日)
横浜FCヨコハマぼるとカップ2018開催

毎年、横浜FCでは障がい者フットサル大会である「横浜FCヨコハマぼるとカップ」を開催しております。この活動は、地域貢献活動の一環として様々な障がいのある方が社会との繋がりを持つことや、サッカーを通じた社会参加の促進と余暇の充実を図ること、障がい者スポーツの普及と交流の場を広げます。また、生活の幅を広げ、生活のしづらさを解消し同じ環境の人々に勇気と元気を持つきっかけを作ることを目指します。

2018年大会は、記念すべき10度目の自主運営を迎えました。大会を重ねるごとに各チームの技術の向上が見られます。将来的には、この大会から障がい者サッカー・フットサルの日本代表が選出されるような規模まで拡大していきたいと思っております。当大会の 카테고리には、エンジョイリーグや小学生以下リーグなど幅広い世代が参加できるようプログラムを構成しているため、大会そのものの認知にも努めていきます。

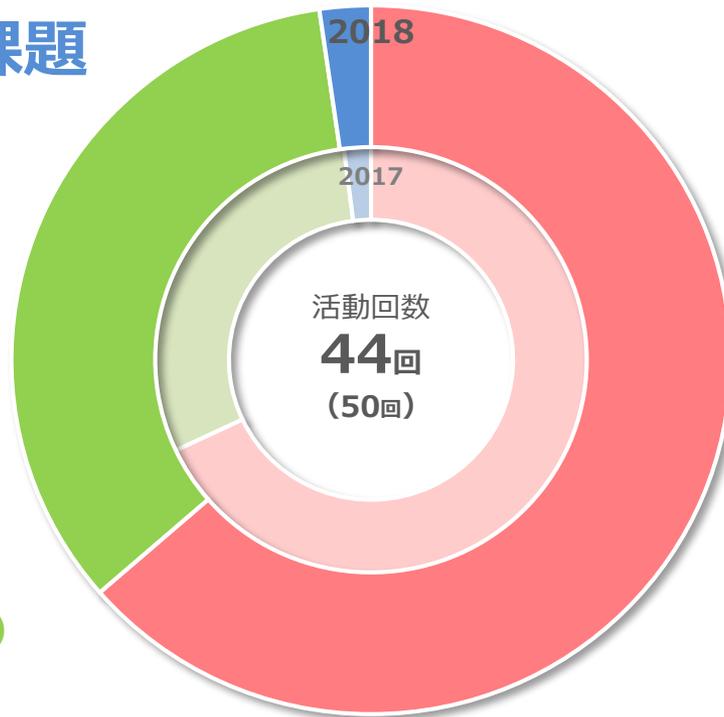


ホームタウン
神奈川県／横浜市

Jクラブ×社会課題
2.3% (2.0%)

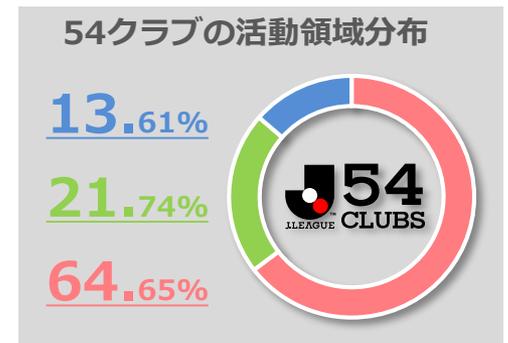
34.1% (30.0%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康
63.6% (68.0%)

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。





ホームタウン

神奈川県／横浜市

今夜は～夢物語の世界へ～Y.S.C.C.



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

【本牧サポートプロジェクト】

Y.S.C.C.と横浜市中区社会福祉協議会（精神障害者団体が主）と地元地域団体が共助・協働をテーマに立上げた元気なまちづくりプロジェクト。互いに協力し合い、障害者も健常者のお手伝いができることを広めながら（職業体験）元気なまちづくりを本牧から発信しようという趣旨。年2回のイベント（夏冬）で8月11日に地元のイオン本牧店2F イスパニア広場で開催された「夕涼み納涼会」の2ショット。障害者団体が自主製品を販売し、Y.S.C.C. 全選手監督スタッフがパフォーマンスとファンサービスを実施した。主催者・参加者みんなの笑顔に感動した。夢のある街、夢のある世界へ、夢いっぱいの子供達ラストのグッズ争奪じゃんけんプレゼント大会でY.S.C.C.グッズをゲットしようと思った子供達。ゲットしたプレゼントをのぞき込む
Y Sキッズ 何かな～

今夜は～夢物語の世界へ～Y.S.C.C.

湘南ベルマーレ (活動領域分布)



ホームタウン

神奈川県／厚木市、伊勢原市、小田原市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、大磯町、寒川町、二宮町、鎌倉市、南足柄市、大井町、開成町、中井町、箱根町、松田町、真鶴町、山北町、湯河原町

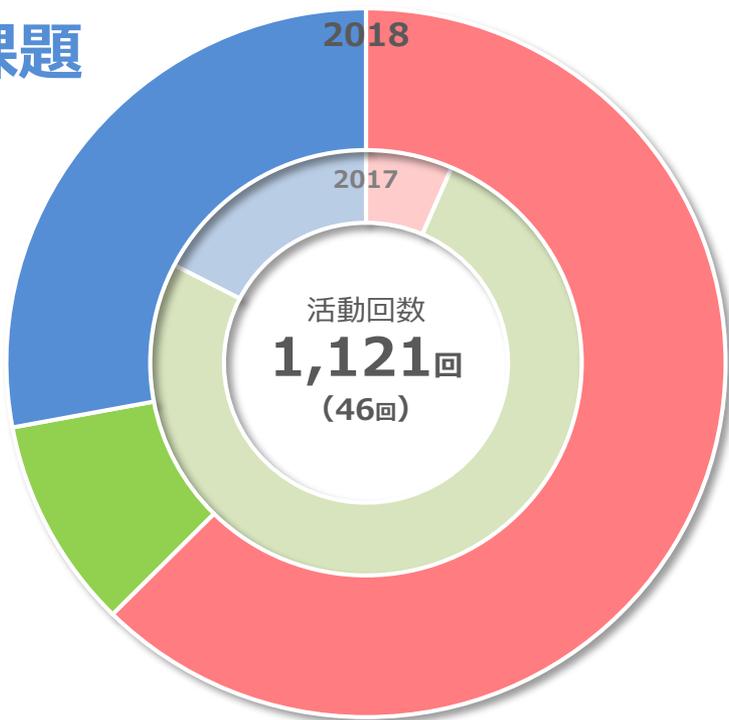
Jクラブ×社会課題

27.9% (17.4%)

9.6% (76.1%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

62.4% (6.5%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

神奈川県／厚木市、伊勢原市、小田原市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、大磯町、寒川町、二宮町、鎌倉市、南足柄市、大井町、開成町、中井町、箱根町、松田町、真鶴町、山北町、湯河原町

湘南ベルマーレ サッカー教室 in フィリピン マニラ



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

【何に感動？】

2016年より継続的に実施している「湘南ベルマーレ サッカー教室 in フィリピン マニラ」。サッカーは国境も言葉を越えて笑顔になること。

【誰が感動？】

マニラの子供たち、親、関係者。

【将来は？】

継続的に実施。両国間でのコーチ派遣。

S C相模原 (活動領域分布)



ホームタウン

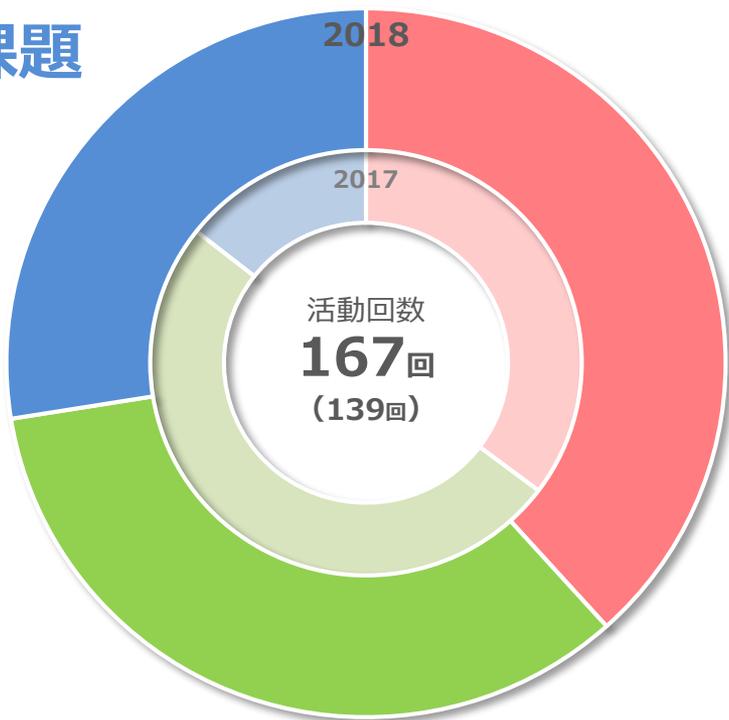
神奈川県 / 相模原市、座間市

Jクラブ×社会課題

27.5% (14.4%)

38.3% (50.4%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

38.3% (35.3%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

神奈川県／相模原市、座間市

メリークリスマス！ガミティサンタだよ！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

ボク、SC相模原広報社員のガミティがクリスマスのサンタになって小児病棟を訪問。
入院中の子どもたちに、チームのグッズをプレゼントしてまわったよ。
ベッドに「ガミティぬいぐるみ」を置いてくれている子もいて、ボクも感激。
今度は、DAZNでSC相模原の試合を院内でサポーターと一緒に声をあげながら観戦して、スタジアムでのサッカー観戦気分を味わってもらう…なんて企画に発展できたらいいな。

ヴァンフォーレ甲府（活動領域分布）



ホームタウン

山梨県／甲府市、韮崎市を中心とする全市町村

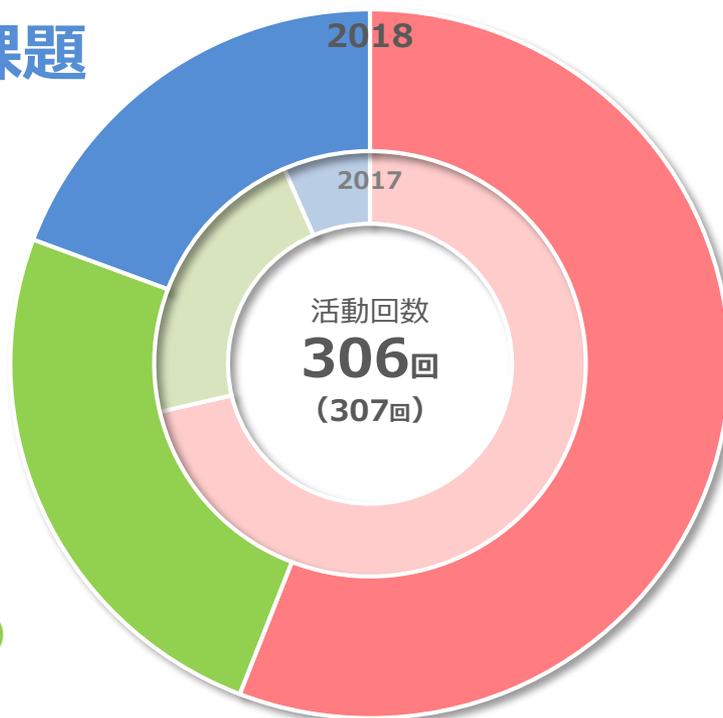
Jクラブ×社会課題

19.3% (6.5%)

24.8% (22.1%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

55.9% (71.3%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



ヴァンフォーレ甲府（『感動』活動）



ホームタウン

山梨県／甲府市、韮崎市を中心とする全市町村

みんなが繋がり支え合った第2回ヴァンフォーレ山の都駅伝☆



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

年中～小学6年生、中学生以上のおとなの部
131チーム655名

2017年から始めた仲間とタスキを繋ぎ、ゴールを目指す駅伝大会。

この大会に向けて、新旧の仲間が集まりコースを試走をする姿に感動しました。
保護者からは、「このイベントのお陰で保育園時代の仲間と再び集まる事が出来た」
「スクールに通っていて子ども同士は友達だったけど、このイベントに参加する仲間集めで親も友達になれた」というような意見があり、地域の人と人が繋がりを生み、互いに支え合う社会の実現にスポーツが寄与できることを強く感じる感動的な空間になりました。

また、保護者、大学、陸上競技協会、レクリエーション協会など様々なジャンルの団体が協力し支え合い行った大会は「する、みる、ささえる」というスポーツの本質を体現するものになりました。

松本山雅 F C (活動領域分布)



ホームタウン

長野県／松本市、塩尻市、山形村、安曇野市、大町市、池田町

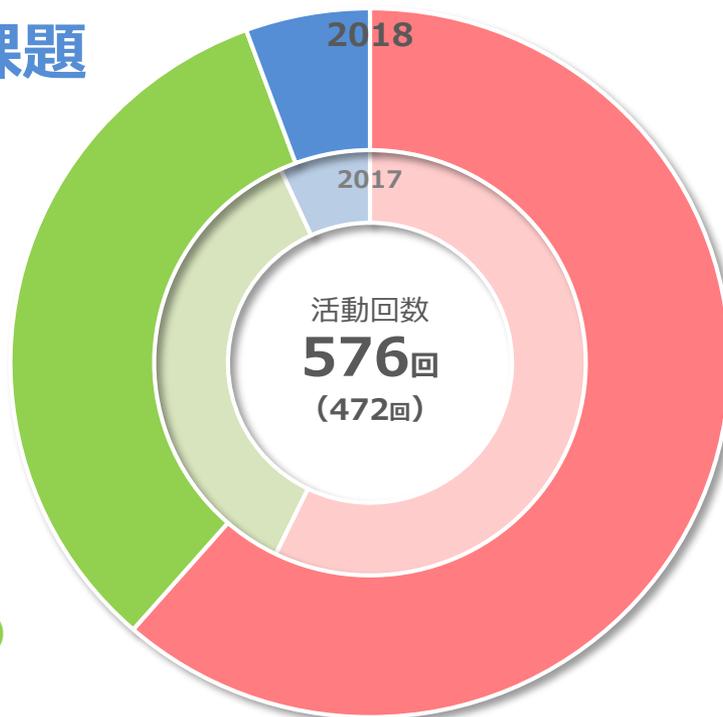
Jクラブ×社会課題

5.6% (6.8%)

33.0% (36.0%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

61.5% (57.2%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

長野県／松本市、塩尻市、山形村、安曇野市、大町市、池田町

地域の方たちを繋ぐ・笑顔の創出



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

松本山雅FC 元気育成・健康増進プログラム

- ・松本山雅FCの選手やスタッフが、松本市内「福祉ひろば」を巡回し、地域にお住まいの高齢者の皆さんへの運動指導や講話などを行う健康講座。年間12回実施で2014年から行っている。
- ・地域の方たちの笑顔があふれ、参加者の皆さんが最初より笑顔で帰って行ったことが感動であり、やっている実感を覚えました。
- ・この先、続けていくことにより、1人でも多くの方が、クラブに興味を持ち、スタジアムに足を運んでもらいたい。



ホームタウン

長野県／松本市、塩尻市、山形村、安曇野市、大町市、池田町

クラブ×地域課題×地域の皆さん×笑顔



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

のんびり村DEスマイル山雅農業プロジェクト

- ・松本市中山地区の農業従事者、地元直売所、及び障がい福祉サービス事業所と協力し枝豆の栽培、収穫、販売。
- ・遊休農地を地域が課題とし、障がい福祉サービス事業所を繋ぎ、またクラブのアカデミー選手とも協力して、栽培の1から行い、収穫、販売までできたこと。
- ・地域の方と協力し、ホームゲームで販売まで行い、多くの方の元に枝豆を提供できたこと。
- ・今後、ホームゲームの販売だけではなく、学校給食に入りこむことや、より地域に密着していきたい。

AC長野パルセイロ (『感動』活動)



ホームタウン

長野県／長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、信濃町、飯綱町、小川村、栄村、佐久市

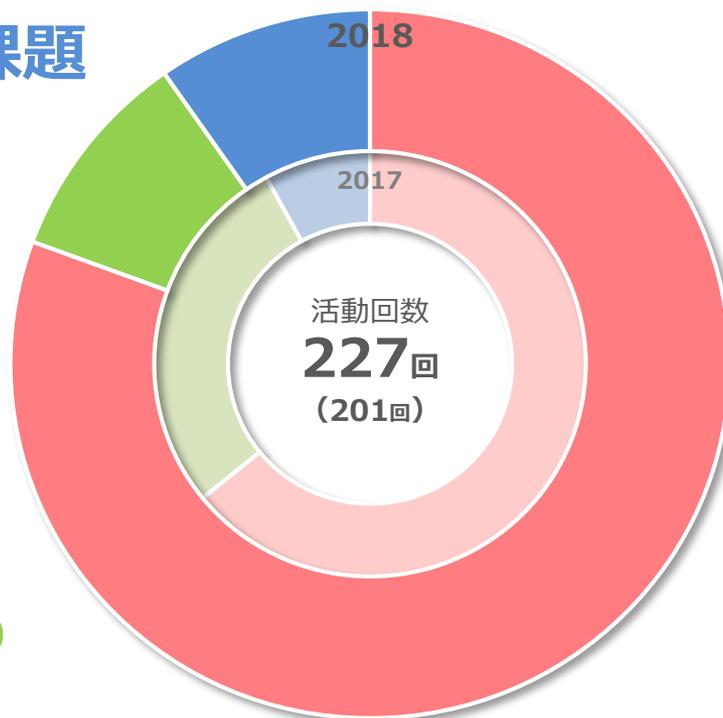
Jクラブ×社会課題

9.7% (8.0%)

9.7% (27.9%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

80.6% (64.2%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

長野県／長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、坂城町、小布施町、高山村、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、信濃町、飯綱町、小川村、栄村、佐久市

本気でチャレンジ



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

足を使って、ボールを扱う事は、難しい。けれど子供達が一生懸命バランスを取りながらもボールを止めている姿に感動。親、先生を感動させた。将来、子供時代にこのような活動をしたことを思い出してもらい、難しい事、困難な事に本気でチャレンジし、達成していく喜びを味わえるような大人になって欲しい。すぐにあきらめるのではなく、チャレンジし続ける大人になって欲しい。

アルビレックス新潟（『感動』活動）



ホームタウン

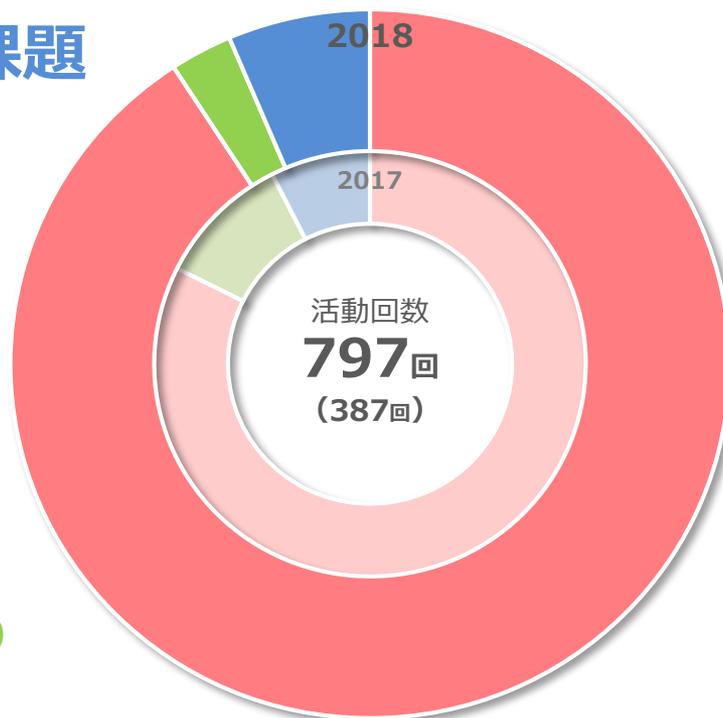
新潟県／新潟市、聖籠町

Jクラブ×社会課題

6.4% (7.5%)

2.8% (10.1%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

90.8% (82.4%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

新潟県／新潟市、聖籠町

発信を通じて勇気を！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

「リレー・フォー・ライフ」は、がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧を目指した1年を通じて取り組むチャリティ活動です。

早川史哉選手は、トークイベントへの出演を通じ、自身の体験を直接自分の言葉で伝える機会をいただきました。

このイベントで、闘病中の中学校時代の先輩と再会。闘病中、早川選手のブログに勇気をもらっていたとお話いただきました。

自分の発信が誰かの勇気に繋がっていることを実感し、今後も誰かの勇気になれるような活動をしていきたいと考えています。

カターレ富山（活動領域分布）



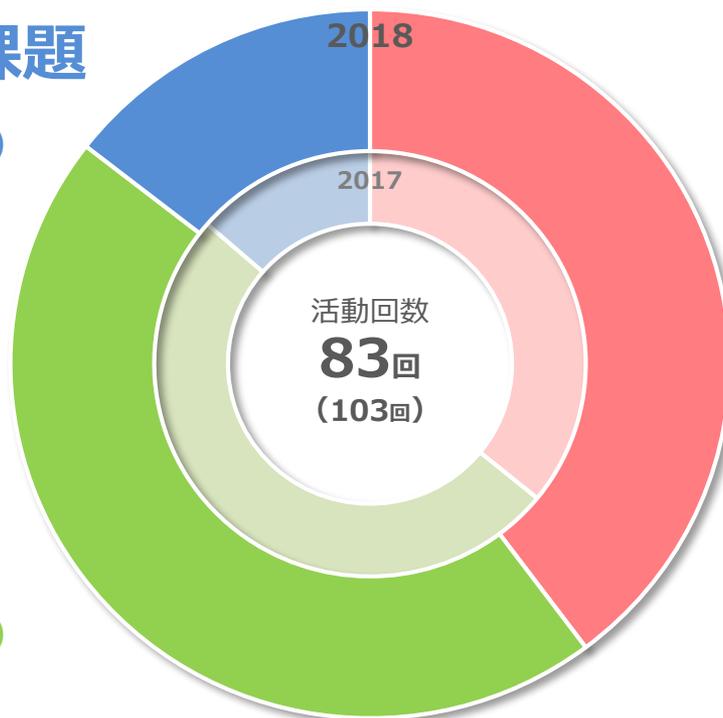
ホームタウン

富山県／富山市を中心とする全県

Jクラブ×社会課題
14.5% (13.6%)

45.8% (50.5%)

Jクラブ×地域振興



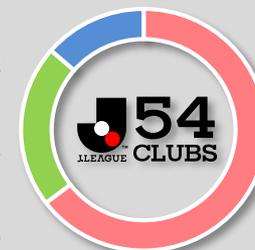
スポーツ×健康
39.8% (35.9%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

富山県／富山市を中心とする全県

みんなで応援して楽しいひと時



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

アウェー戦のパブリックビューイングを病院施設内で行いました。
スポーツ観戦を通じて院内の患者さんのストレス緩和に役立てること、病院スタッフと患者さんの距離感を近づけることを目的にして実施。
普段サッカーに興味のない方々も多いですが今回の“病院ビューイング”をきっかけに「元気がでた」「サッカー観戦は楽しいと感じた」「入院のストレスを一時的に忘れることができた」など皆さまから好評いただきました。
今後も継続して行うことでスポーツが持つ魅力により様々な立場の人々の力になっていきたいです。

ツエーゲン金沢 (活動領域分布)



ホームタウン

石川県／金沢市、野々市市、かほく市、津幡町、内灘町を中心とする全県

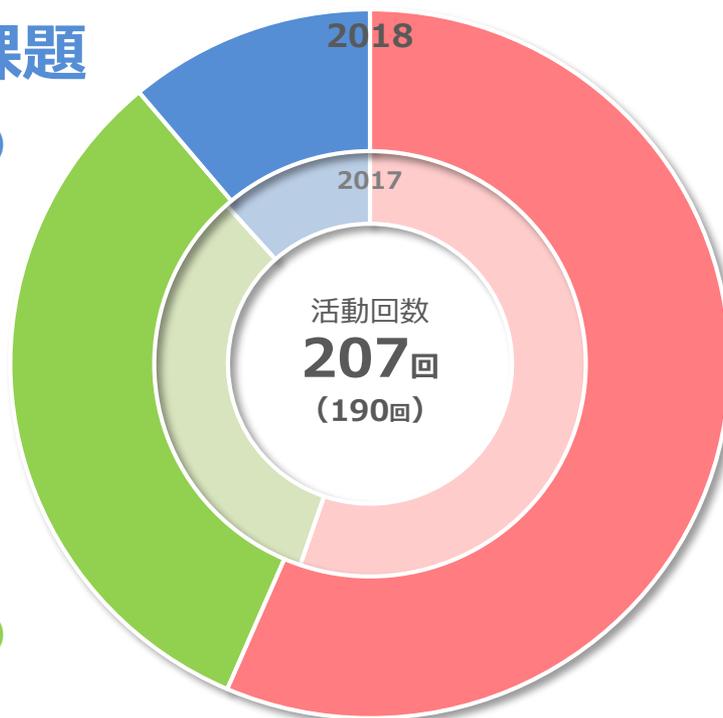
Jクラブ×社会課題

11.1% (11.6%)

32.4% (33.2%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

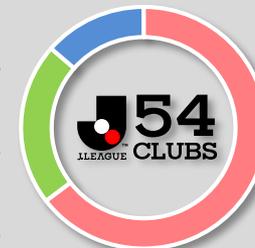
56.5% (55.3%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



ツエーゲン金沢（『感動』活動）



ホームタウン

石川県／金沢市、野々市市、かほく市、津幡町、内灘町を中心とする全県

ツエーゲン金沢BFC練習会の様子。現在は月2回練習会を開催しています。



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

ツエーゲン金沢BFCサポート事業

【対象】

「ツエーゲン金沢BFC」チームメンバー、およびブラインドサッカーに興味のある方全員

【実施内容】

北陸初となるブラインドサッカーチーム「ツエーゲン金沢BFC」の活動サポート事業を行っております。

- ・広報活動への協力
- ・チームPRイベントへの協力(マスコット・スタッフ派遣等)
- ・練習用備品の提供

【今後の展開】

ツエーゲン金沢BFCは、2019シーズンにブラインドサッカー協会へのチーム登録を目標に活動しています。

今後は、リーグ戦に参加し、試合を通じて個々のレベルを高め、ゆくゆくはチームからブラインドサッカー日本代表を輩出できることを目指しています。

また、プレーのレベルを高めるだけでなく、石川県内において「ブラインドサッカー」の普及にも積極的に取り組んでいきます。



ホームタウン

石川県／金沢市、野々市市、かほく市、津幡町、内灘町を中心とする全県

シュートが決まったら「ハイタッチ」をするなどし、積極的にコミュニケーションをとっています。



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

岡部病院サッカー教室

【対象】
岡部病院に通院・入院されている、精神疾患を患っている方々

【開催日】
2018年5月22日、7月10日、10月30日、12月4日

【開催場所】
岡部病院

【開催内容】
当クラブBronzeパートナーである岡部病院様より、依頼があり実施。精神疾患を患っている方々に、サッカーを通じて少しでも前向きに、元気になっていただくことが目的。また、サッカー教室後は院内スタッフの方々と、教室の内容について欠かさず振り返りを実施。院内スタッフの方々が、今後も日常的に院内でサッカー指導ができるよう、そのレクチャーも兼ねて行っている。

【今後の展開】
今年は主に入院されている方のみを対象としていたが、来年度はデイケア利用者まで参加者の幅を広げ、継続的にサッカー教室を行っていきたい。

清水エスパルス (活動領域分布)



ホームタウン

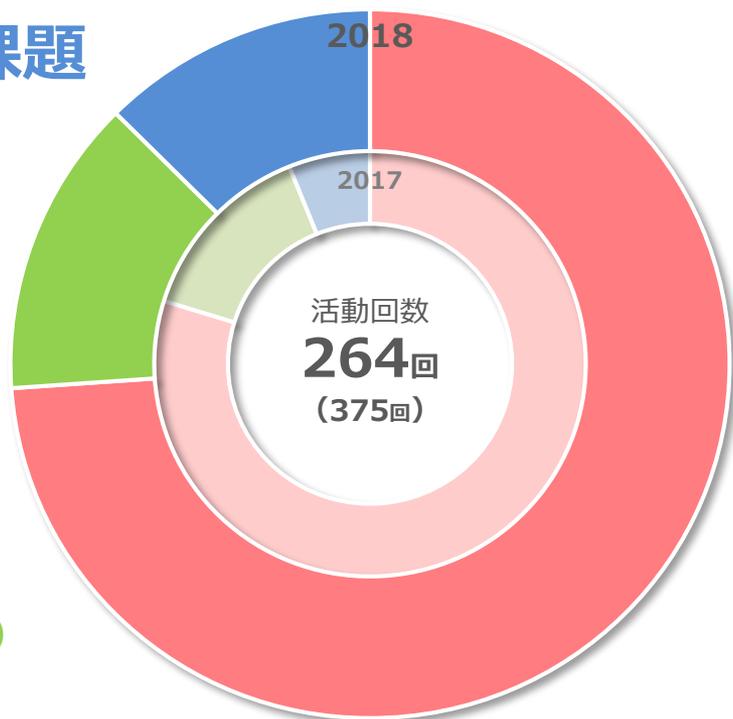
静岡県 / 静岡市

Jクラブ×社会課題

12.5% (6.1%)

13.6% (14.1%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

73.9% (79.7%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

静岡県／静岡市

「エスパルスオリジナルベビースタイ」贈呈式



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

エスパルスは、静岡市と共同し2012年から毎年、
スタイを静岡市に産まれた赤ちゃんに贈呈しています。
スタイを受け取ったご家族は、「さすが、サッカーの街
静岡！だね」と、感動されます。
このスタイをもらった子どもたちが、成長し、
エスパルスの試合に来てくれることを願っています。

ジュビロ磐田（活動領域分布）



ホームタウン

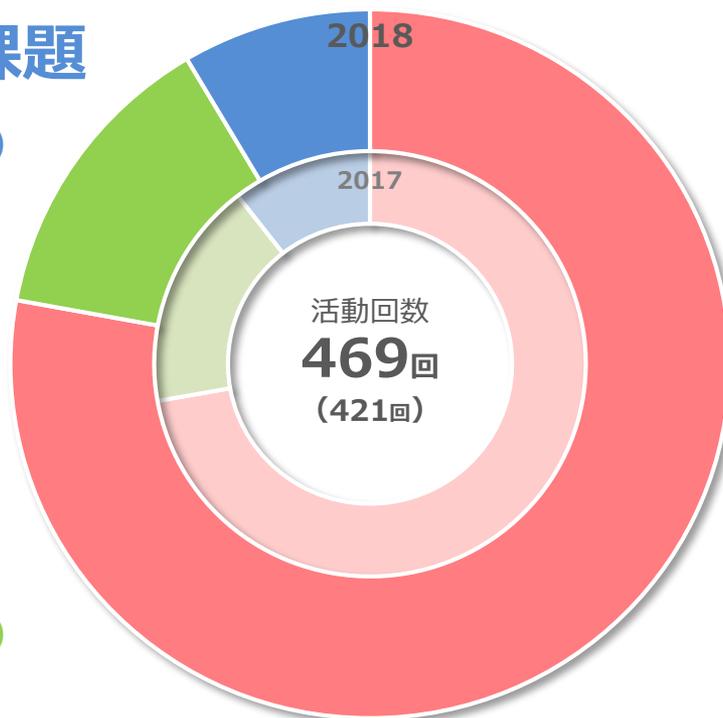
静岡県／磐田市

Jクラブ×社会課題

8.5% (10.5%)

13.6% (17.3%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

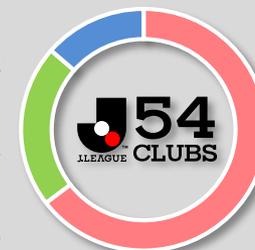
77.8% (72.2%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

静岡県／磐田市

一斉観戦事業



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

【何に感動？】

磐田市内全小学校5年～6年(約4,500名)の子供たちが勝利の後押しとなるよう懸命に応援。

【誰が感動？】

スタジアムに訪れた観戦者及び関係者。

【将来は？】

途切れる事なく、継続的に実施

藤枝MYFC (活動領域分布)



ホームタウン

静岡県／藤枝市、焼津市、島田市、牧之原市、吉田町、川根本町

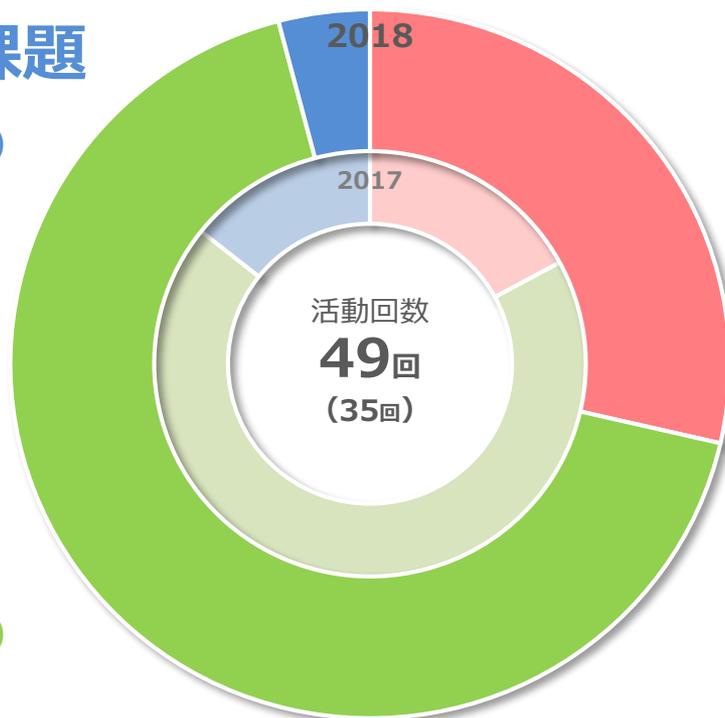
Jクラブ×社会課題

4.1% (14.3%)

67.3% (68.6%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

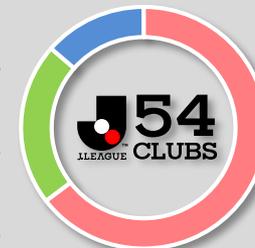
28.6% (17.1%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

静岡県／藤枝市、焼津市、島田市、牧之原市、吉田町、川根本町

藤枝MYFCファミリー



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

今シーズン開幕戦でお披露目となったクラブマスコット「蹴っとばし小僧」をモチーフにしたTシャツを参加者全員着用し、実施された【2018藤枝MYFCファン感謝デー～冬の大運動会～】

当日は、チーム対抗戦で様々な競技がおこなわれました。選手とファン・サポーターが力を合わせ一丸となって体を動かし声援を送るなか、喧嘩する子どもがいたり、そこにそと寄り添う選手が現れ、ドラマあり、感動あり、笑いあり。

最後は全員揃って記念撮影！

新体制1年目、成績は伸び悩みましたが、お客様と笑ってシーズンを締めくくることができました。来シーズンも地域一体を目指し取り組んでまいります。参加した子どもたちにとって、この日1日が良い思い出となっていただけなのなら嬉しいです。

アスルクラロ沼津 (活動領域分布)



ホームタウン

静岡県 / 沼津市

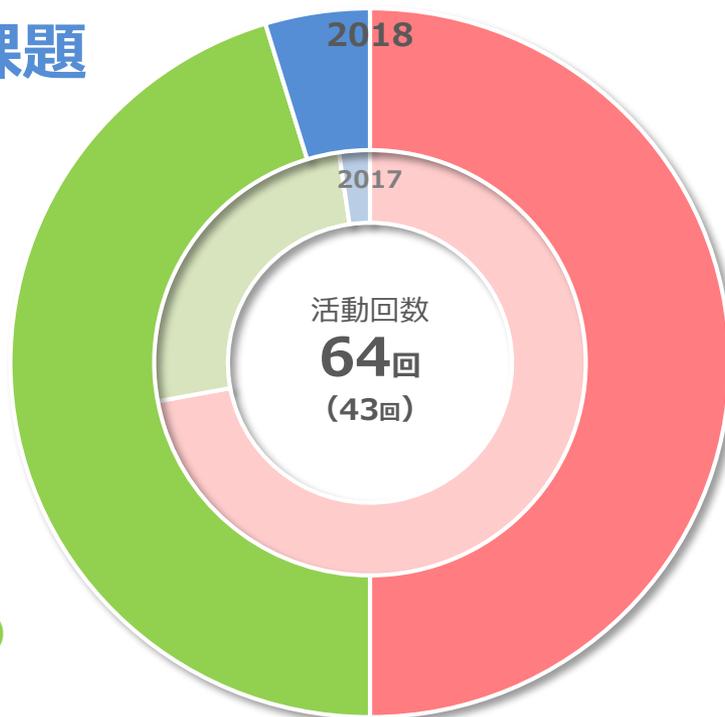
Jクラブ×社会課題

4.7% (2.3%)

45.3% (25.6%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

50.0% (72.1%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



アスルクラロ沼津（『感動』活動）



ホームタウン

静岡県／沼津市

アスルクラロ沼津×沼津特別支援学校



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

・特別支援学校へ全力教室

子供達が横断幕を作ってくれて逆に感動と勇気と元気をもらって帰ってきました！

名古屋グランパス (活動領域分布)



ホームタウン

愛知県／名古屋市、豊田市、みよし市を中心とする全県

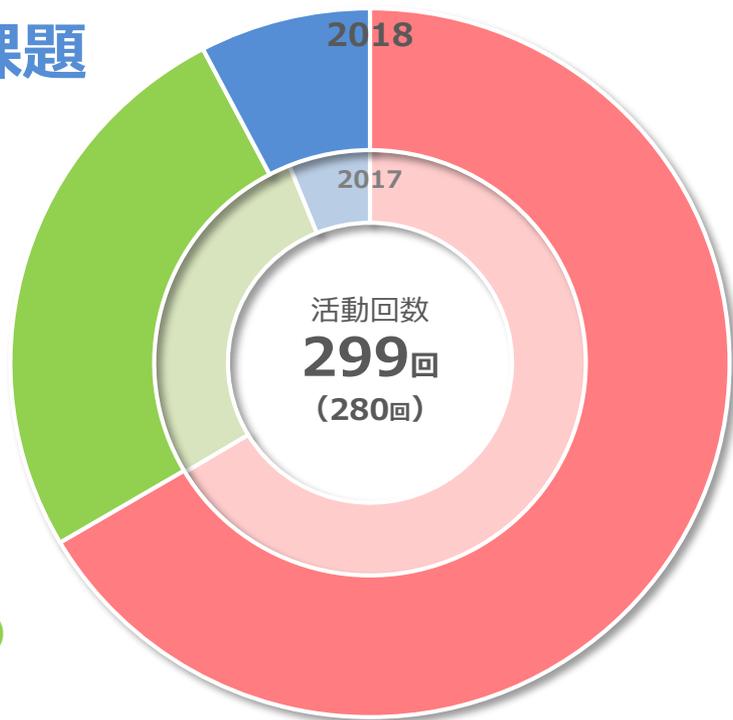
Jクラブ×社会課題

7.7% (6.1%)

25.8% (27.5%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

66.6% (66.4%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



名古屋グランパス（『感動』活動）



ホームタウン

愛知県／名古屋市、豊田市、みよし市を中心とする全県

ボランティアが広げる熱中症予防



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

2018年から始まった「名古屋グランパス運営ボランティア」のテーマは「おもてなし」です。始まったばかりの組織ですが、ボランティアの方々が自ら考え、行動していただけるお陰で、サポーターにアットホームな親しみやすさやちょっとした気遣いをご提供できています。このグランパスの試合会場で始まる市民（＝ボランティア）による小さな気遣いの輪がホームタウンへ広がっていくことを望みます。

F C 岐阜 (活動領域分布)



ホームタウン

岐阜県/岐阜市を中心とする全県

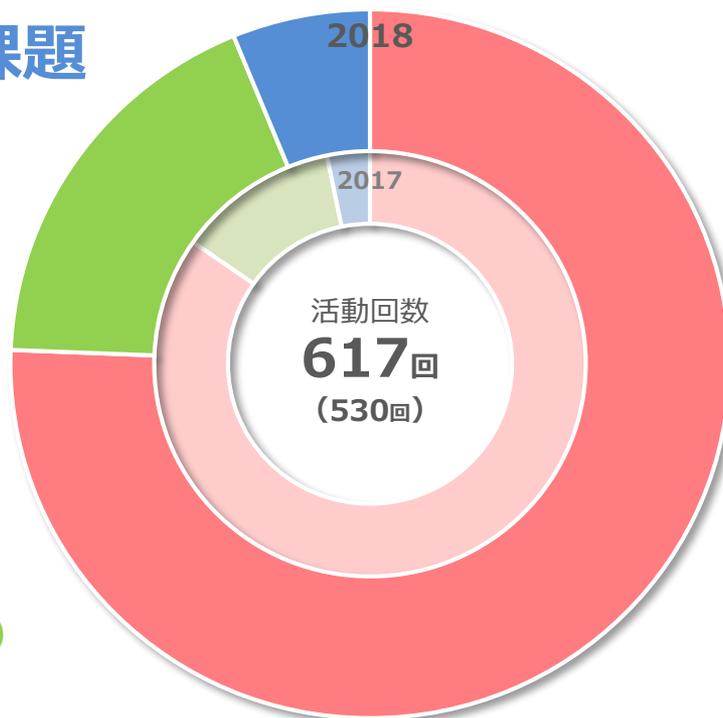
Jクラブ×社会課題

6.2% (3.2%)

18.2% (12.1%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

75.7% (84.7%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

岐阜県／岐阜市を中心とする全県

笑顔も復興



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

2018年7月に発生した豪雨災害は全国各地に大きな被害をもたらし、FC岐阜のホームタウン岐阜県内でも床上浸水など大きな被害がありました。FC岐阜はスタッフが被災地での漂着物の撤去や泥かきなどの被災地支援ボランティア活動に参加しました。

この年の夏は猛暑で全国的にも特に暑かった岐阜での支援活動はとても過酷なものでした。しかし、被災した方々は精神的にも肉体的にももっと辛い状況だったと思いますが、明るく話しかけてくれたり、気丈に作業されている姿にとても感動しました。

被災地支援活動を通じて、地域の方々に感謝されたことはクラブとしても誇らしく、どんな時も岐阜には『FC岐阜』があると思ってもらえるように今後も地域に根ざした活動を続けていきたいと思いました。

京都サンガF.C. (活動領域分布)



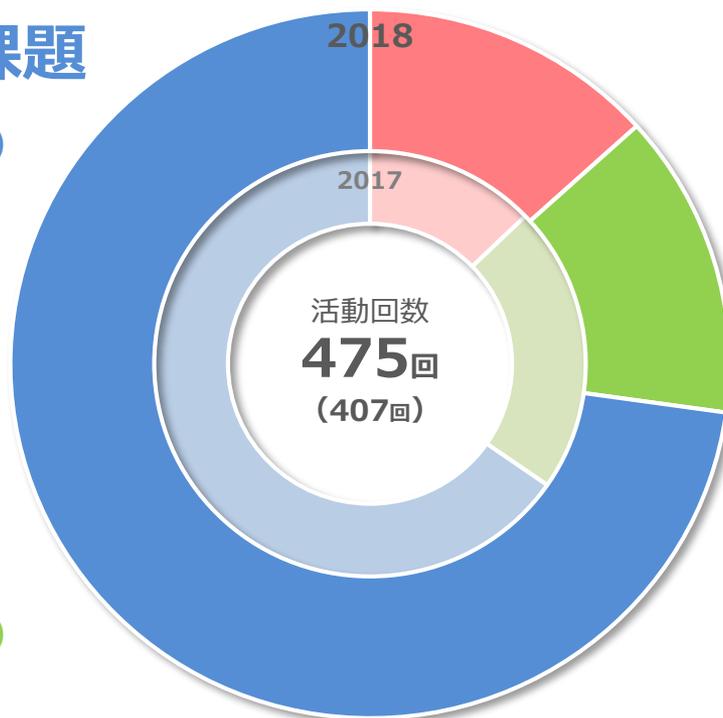
ホームタウン

京都府／京都市、宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、京田辺市、木津川市、亀岡市、南丹市、京丹波町

Jクラブ×社会課題
72.8% (65.4%)

13.9% (21.9%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康
13.3% (12.8%)

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

京都府／京都市、宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、京田辺市、木津川市、亀岡市、南丹市、京丹波町

鬼ごっこは楽しい



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

クラブがサポートしている電動車いすサッカー大会での一幕。

毎年トップチームの選手が交流会に参加しています。

電動車いすに乗っての鬼ごっこでは、追いかける若原選手も、追いかけられる電動車いすサッカー選手も満面の笑顔。
この笑顔には誰もが感動！

このような地域密着活動を通して選手もいろいろな経験をし、人として成長してくれると思います。

ガンバ大阪 (活動領域分布)



ホームタウン

大阪府／吹田市、茨木市、高槻市、豊中市、摂津市、池田市、箕面市

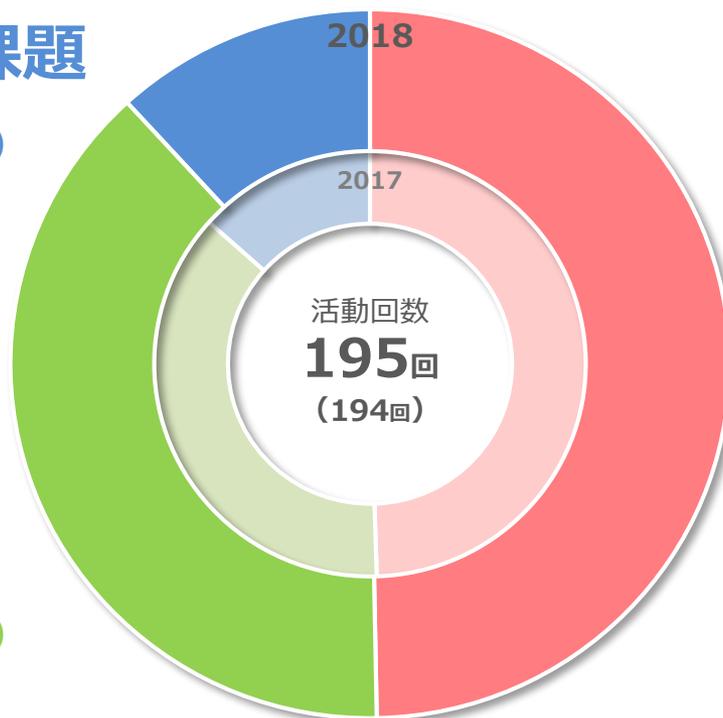
Jクラブ×社会課題

11.8% (13.4%)

38.5% (37.1%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

49.7% (49.5%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

大阪府／吹田市、茨木市、高槻市、豊中市、摂津市、池田市、箕面市

大阪府少年サポートセンターへ通所する子ども達へのサポート活動



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなっていきたいか。

★内容

少年の立ち直り支援活動として、大阪府少年サポートセンター主催による、サッカー指導体験を実施。元ガンバ大阪選手OB木場氏・アカデミーコーチ入江氏の協力のもと、日本トップレベルのサッカーに携わっている方々から直にサッカーを教わることで、少年たちに対しルールの大切さ等を感じさせ、少年の規範意識向上と情操育成を図り、少年の立ち直りにつなげることを目的としている。サッカーの練習や試合を通して「ルールを守ることの大切さ」「仲間を大切にする」「フェアプレーの大切さ」などを伝え、OBの木場氏からは、「みんなはたくさんの人に支えられて生きている。それを忘れずに、そして常にチャレンジする人になってほしい」と激励メッセージを伝えた。少年たちからは「全力を出し切れて楽しかった」「今までにない経験ができた」「いろんな人と協力して試合が出来てよかった」等の感想があり、少年たちにとって貴重な体験のできた一日となった。

ガンバ大阪としても初の試みの活動であり、今後においても社会貢献を軸に取組んでいきたい。また、少年たちに対し、スポーツを通じて貢献できればと考える。より一層の社会連携事業に取り組んでいきたい。

（参考）大阪府少年サポートセンターは、大阪府・大阪府警察本部が連携し、非行防止活動のキーステーションとして非行防止や立ち直り支援等、少年の健全育成のための活動を行っています。

セレッソ大阪 (活動領域分布)



ホームタウン

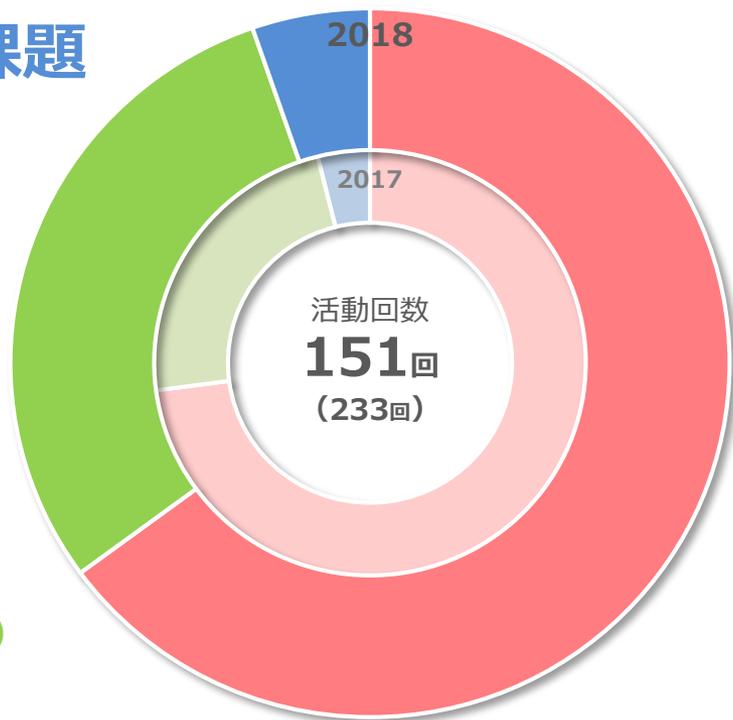
大阪府／大阪市、堺市

Jクラブ×社会課題

5.3% (3.9%)

29.8% (23.2%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

64.9% (73.0%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

大阪府／大阪市、堺市

子どもたちとの「桜」の約束



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

J3大阪ダービー（12/3）の直前に訪問した大阪府中央聴覚支援学校で、必ずゴールを決める、ゴールしたら「桜」の手話をすると児童と約束をした中島元彦選手。

有言実行でゴールして、桜のポーズ。スタジアムで観戦、D A Z Nで観戦した児童・教員が大喜び。

翌日の朝礼でも知らなかった児童たちへ先生から伝えられ、さらに喜びが増幅したとのこと。

ハンディがあることで、夢を諦めていたり、半分諦めかけている児童が多い中、大きな励みとなったと感謝された。

また、ふだん寡黙でクールなイメージのもっくん（一説によると人見知り）が、こういった形で自己表現したことも多くのスタッフを驚かせた。もっくん自身の成長につながるできごと。

ヴィッセル神戸 (活動領域分布)



ホームタウン

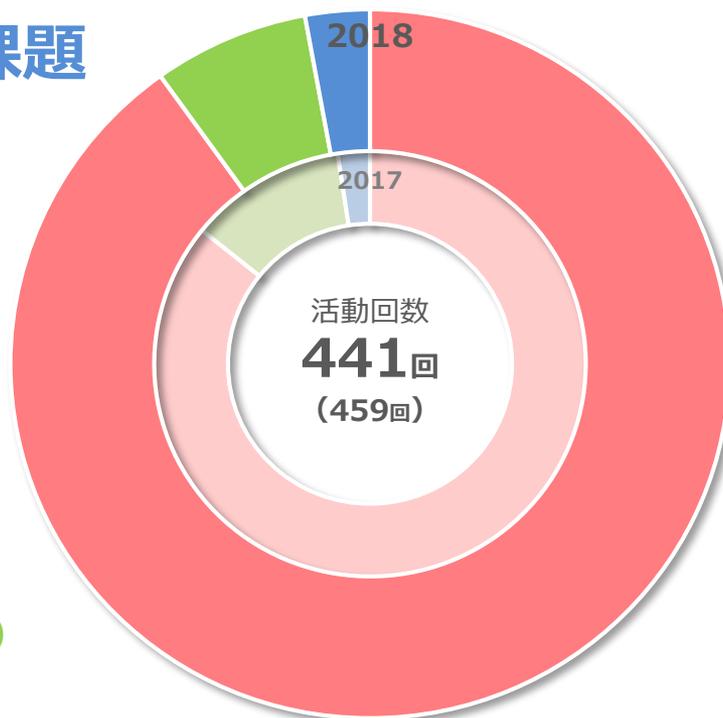
兵庫県 / 神戸市

Jクラブ×社会課題

2.9% (2.4%)

7.0% (11.8%)

Jクラブ×地域振興



活動回数
441回
(459回)

スポーツ×健康

90.0% (85.8%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

兵庫県／神戸市

レッスンバッグをプレゼント！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

ヴィッセル神戸は、2018年から神戸市教育委員会、公益財団法人神戸市スポーツ教育協会を通じて神戸市立の小学校、支援学校に入学する新1年生全員にレッスンバッグを贈呈しています。

同傘下の楽天イーグルスは先行し、日本一になった翌年の2014年から東北6県約2千校の新1年生にキャップを渡し、4年間継続しております。キャップには年号を入れているので、何年生かが分かる。「おっ、〇年生だね」と社員と子供達、そして親御さん達とのコミュニケーションが生まれます。

キルティング加工の素材で色はクリームゾンレッド。女の子でも使いやすいデザインにしており、学校活動や習い事、ヴィッセル神戸の試合観戦時などのシーンで使用してもらっています。

ガイナーレ鳥取 (活動領域分布)



ホームタウン

鳥取県／鳥取市、米子市、倉吉市、境港市を中心とする全県

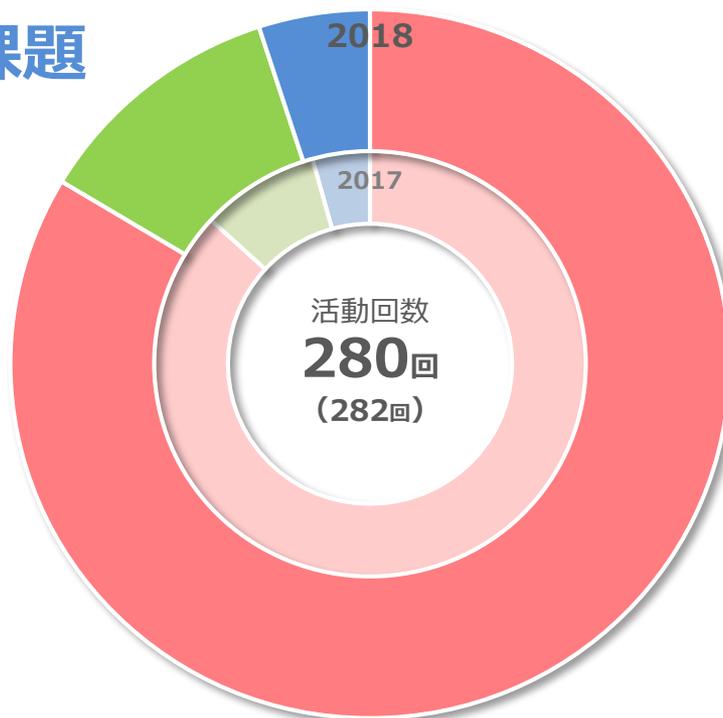
Jクラブ×社会課題

5.0% (4.3%)

11.4% (8.9%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

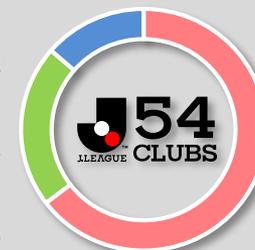
83.6% (86.9%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



ガイナレ鳥取（『感動』活動）



ホームタウン

鳥取県／鳥取市、米子市、倉吉市、境港市を中心とする全県

こどもたちのみらい ふるさとのみらい



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

復活！公園遊び

- ・ガイナレ鳥取が、2003年からホームタウンの柱としている活動です。選手・スタッフが鳥取県内の幼稚園・保育園・小学校に訪問し、鬼ごっこやだるまさんがころんだなど、性別年代を問わず一緒に遊べる内容で、ふるさとの宝である子どもたちの心身の健やかな成長を願い日々活動しています。
- ・復活！公園遊びには、常に「笑顔」があります。鬼ごっこを通して、勝つ喜び、負ける悔しさ、転んで流す涙も全て子どもたちの大きな財産です。外で元気一杯走り回る子どもたちに、選手・スタッフ全員はもちろんのこと、子どもたちを日々見ている先生、保護者も初めて見せる子どもたちの笑顔、生き生きとした姿にたくさん感動をいただいています。
- ・鬼ごっこは、「見る」「判断する」「実行する」の要素がたっぷり詰まったオープンスキルの遊びです。その中で、仲間を思いやる気持ちやルールを守ることの大切さなど社会性も培うことができます。復活！公園遊びがスポーツ文化の礎として、日本の教育現場に取り入れられる。日本のスポーツ界に復活！公園遊びありと世界から注目されるような日が来るのが大きな夢です。

ファジアーノ岡山 (活動領域分布)



ホームタウン

岡山県/岡山市、倉敷市、津山市を中心とする全県

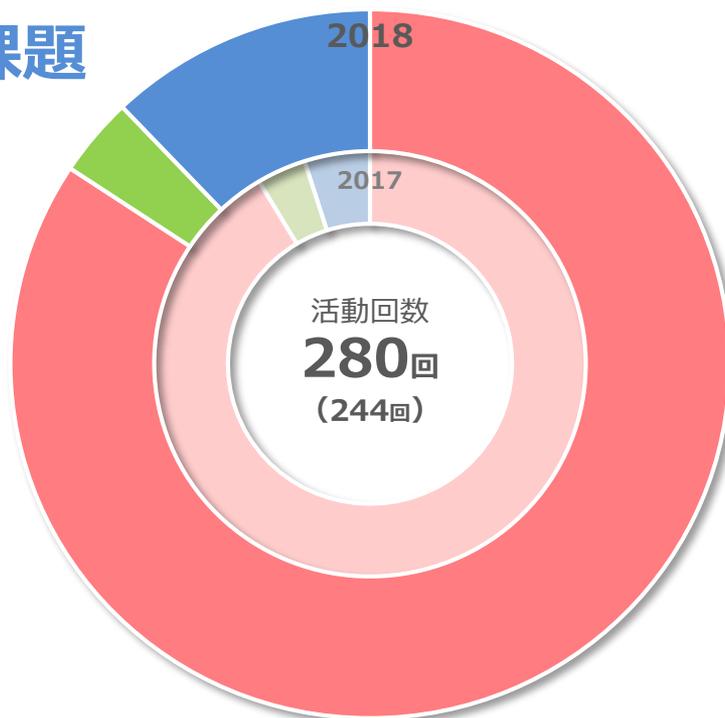
Jクラブ×社会課題

12.1% (4.9%)

3.7% (3.7%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

84.3% (91.4%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



ファジアーノ岡山（『感動』活動）



ホームタウン

岡山県／岡山市、倉敷市、津山市を中心とする全県

どうなっとな？



©FAGIANO OKAYAMA

◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

おそらく現場にいた全員が「どうなっとな？」と思った瞬間です。
トップチーム全選手が岡山市内の全小学校で選手と児童が触れ合うことを目指す「岡山市内小学校への全選手一斉訪問」での一幕。仲間選手が立った状態からリフティングを始め、最終的に座りながらリフティングを披露。交流の思い出が児童一人ひとりの心に残り、ファジアーノ岡山をより身近に感じてもらうきっかけになればうれしいと思っています。

サンフレッチェ広島 (活動領域分布)



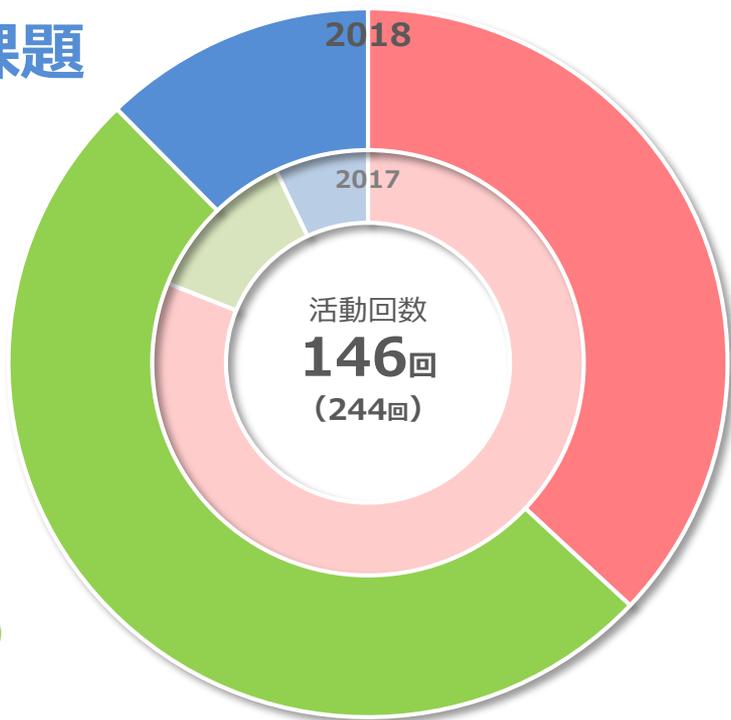
ホームタウン

広島県/広島市

Jクラブ×社会課題
12.3% (7.0%)

50.7% (11.9%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康
37.0% (81.1%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

広島県／広島市

被爆地で活動するクラブによる初のピースマッチ



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

8月11日、被爆地である広島と長崎で活動するプロチームによる初のピースマッチが実現。One Ball One world（スポーツができる平和に感謝）をコンセプトに、広島の選手が86（最初の被爆地）長崎の選手が89（最後の被爆地）のユニフォームを着用するなど、観客も一体となりサッカーを通じて核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現をアピールした。当日は平和の思いを込めて折った折鶴を持参した小学生を無料招待し、多くの子供たちが来場。場外では、折鶴ブースの設置や平和学習等が行われ、長崎を始め県外からもたくさんの子供たちが参加。ピースメッセージボードには、ボードいっぱい子供たちから平和に感謝する旨の書き込みがあった。試合前には、長崎市商業高校、広島市商業高校による平和の誓いの言葉、平和の鐘による黙とう、広島、長崎両市長によるキックインセレモニー等が行われ、マスコミや行政等を通じて、世界へ発信された。サンフレッチェ広島は、今後も8月6日直近のホームゲームをピースマッチとして位置づけ、サッカーを通じた平和の発信を行う。

レノファ山口FC (活動領域分布)



ホームタウン

山口市・下関市・山陽小野田市・宇部市・防府市・周南市・美祢市・萩市・下松市・岩国市・光市・長門市・柳井市・周防大島町・和木町・上関町・田布施町・平生町・阿武町 【山口県全県】

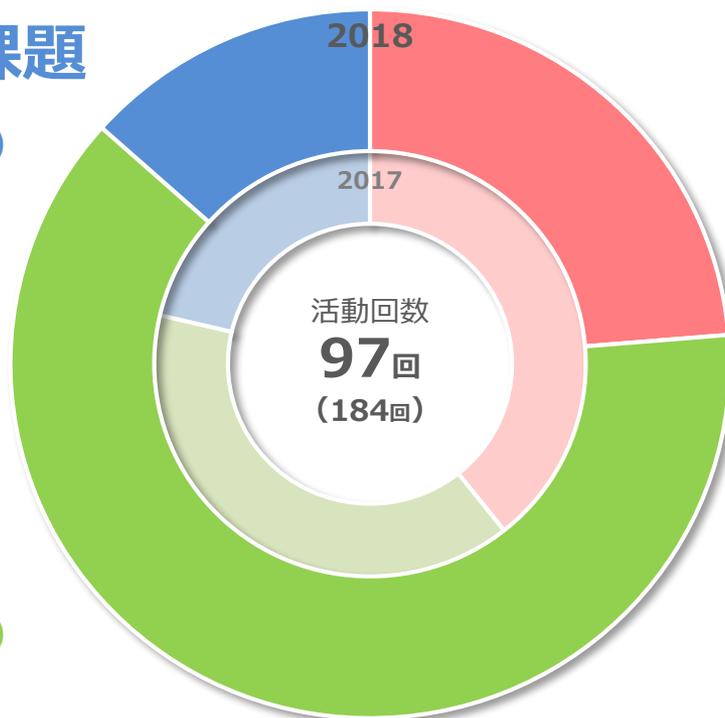
Jクラブ×社会課題

13.4% (10.9%)

62.9% (69.0%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

23.7% (20.1%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

山口市・下関市・山陽小野田市・宇部市・防府市・周南市・美祢市・萩市・下松市・岩国市・光市・長門市・柳井市・周防大島町・和木町・上関町・田布施町・平生町・阿武町 【山口県全県】

みんなで健康・元気体操！！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

過疎化が進む地域(山口県徳地)で小学生から高齢者まで、多世代が同じ場所でレノファ健康・元気体操を行うことができたことに感動した。
将来的には自発的に、地域住民が集まって体操を実施できる仕組み、環境を整えたい。

カマタマーレ讃岐 (活動領域分布)



ホームタウン

香川県／高松市、丸亀市を中心とする全県

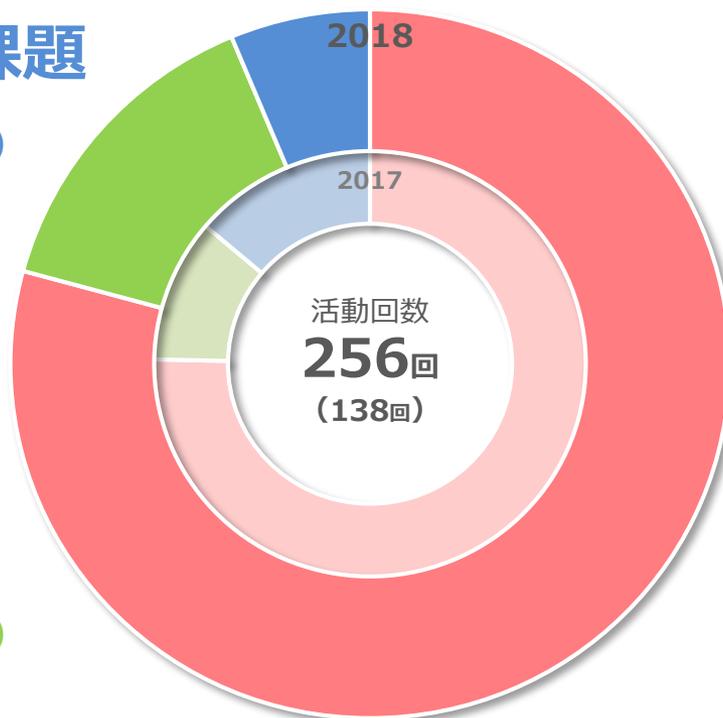
Jクラブ×社会課題

6.3% (13.8%)

14.5% (10.9%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

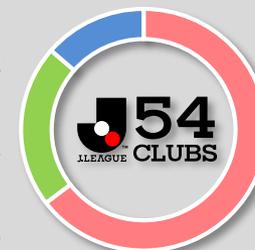
79.3% (75.4%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



カマタマーレ讃岐（『感動』活動）



ホームタウン

香川県／高松市、丸亀市を中心とする全県

直島町立直島小学校に選手が訪問しました。



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

高松市内からフェリーで約50分、全児童数121名という小さな小学校に選手が初めて訪問しました。午前中は全学年を対象にサッカー教室を実施し、給食も一緒にいただきました。子どもたちは選手訪問が待ち遠しかったようで給食時も昼休みの時もずっとくっついていたのが印象的でした。また、選手たちも予定してなかった英語の授業に参加するなど全力で子どもたちの笑顔のために協力してくれました。

島の子どもたちは普段こういった機会が少ない。だからこそ子どもたちの為にも継続して訪問してきたい。

身体を動かすことが好きになり、サッカーが好きになり、カマタマーレ讃岐の事を好きになってくれることを願っています。

徳島ヴォルティス (活動領域分布)



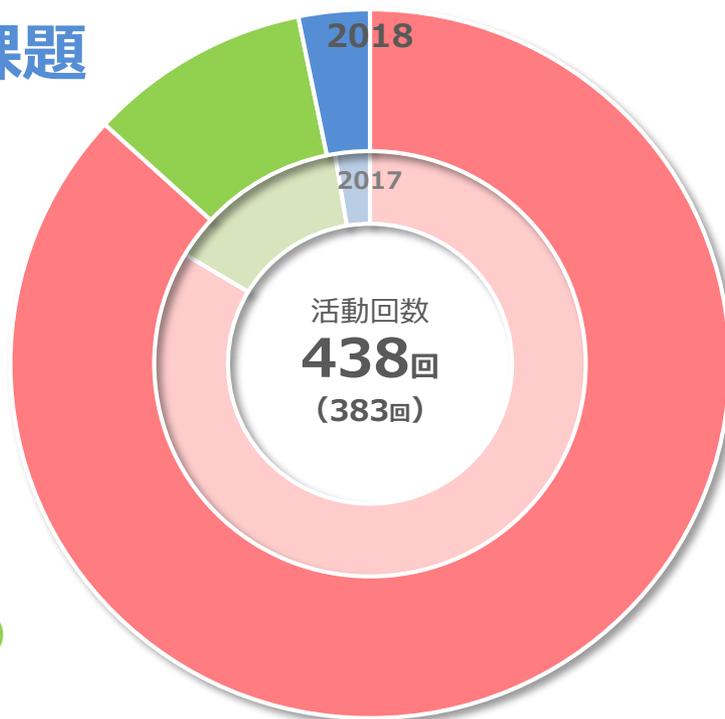
ホームタウン

徳島県／徳島市、鳴門市、美馬市、板野町、松茂町、藍住町、北島町、吉野川市を中心とする全県

Jクラブ×社会課題
3.2% (2.6%)

10.0% (13.8%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康
86.8% (83.6%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

徳島県／徳島市、鳴門市、美馬市、板野町、松茂町、藍住町、北島町、吉野川市を中心とする全県

「一生懸命は、自分でもできる！」



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

地域の身近な所を拠点として高齢者が集まり、「介護予防」「閉じこもり予防」「健康づくり」「仲間づくり」等を目指して活動する【いきいきサロン】のメンバーが一堂に集まる、年一回の阿南市交流会に初めて参加しました。参加者は約150名。コーチの説明に合わせて、150名が一斉に同じ動作をされる光景は、圧巻です！

特に感動したのが、真ん中にいらっしゃる男性の方。出来る方は手前の男性のようにコーチと同じ姿勢でやっている。出来ない方は、イスに座ったままで。この男性の方は、コーチと同じ姿勢を取りたいのだけれど、おそらく腰が痛くてしゃがめない。でも、気持ちはコーチと同じ姿勢をとっていて、その気持ちが体全体から伝わってくる。一生懸命さがピシピシ伝わってきます。まさに、

【一生懸命は、自分でもできる！】

この方を見ててもそうですが、上手くやろうとするのは難しいけれど、一生懸命やることは自分にもできるなど。一生懸命の大切さを改めて痛感しました。

徳島県は健康寿命、全国平均で男性44位、女性43位と下位に位置しています。身体を動かすことで、少しでも健康寿命を伸ばして、高齢者の方々がいきいきと日常生活が送れるお手伝いができればと思って、今後も活動してまいります。

愛媛FC (活動領域分布)



ホームタウン

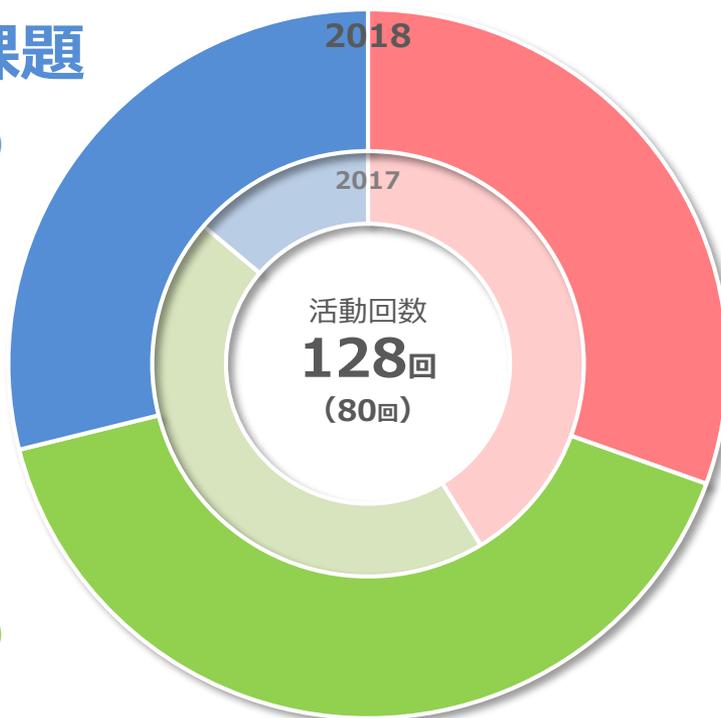
愛媛県／松山市を中心とする全県

Jクラブ×社会課題

28.9% (13.8%)

40.6% (45.0%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

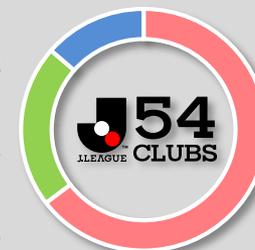
30.5% (41.3%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

愛媛県／松山市を中心とする全県

何でもない瞬間



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

平成30年7月愛媛県内は大雨による甚大な被害に見舞われた。その中で被害が大きかった街のひとつ・大洲市。11月下旬選手参加の下、大洲市立三善小学校・脇川小学校の訪問を行った。選手が大洲市内の子どもたちに笑顔を与えたいという希望からだ。

サッカー・給食・歯磨き・昼休み・掃除と子どもたちとふれあった選手たち。約3時間と決して長い時間ではないが、濃い時間を共に過ごすことが出来た。子どもたち・先生方・父兄の皆さん・近所のおばちゃん・選手・スタッフ、終始笑顔でそして無邪気に短く濃い時間を過ごした。

写真は、昼休みの何気ない一コマ。子どもたちも選手もただただ楽しんでいる。そこに意味はない。楽しければそれでいい。そんな素敵な時間が流れていた。

子どもたちの記憶の片隅に「洪水のあった年に、愛媛FCの選手と遊んだなー」と刻まれていれば、そして将来の自分の子どもたちに話す日が来るだろう。2019シーズン、この2校をニンジニアスタジアムに招待する予定だ。

アビスパ福岡 (活動領域分布)



ホームタウン

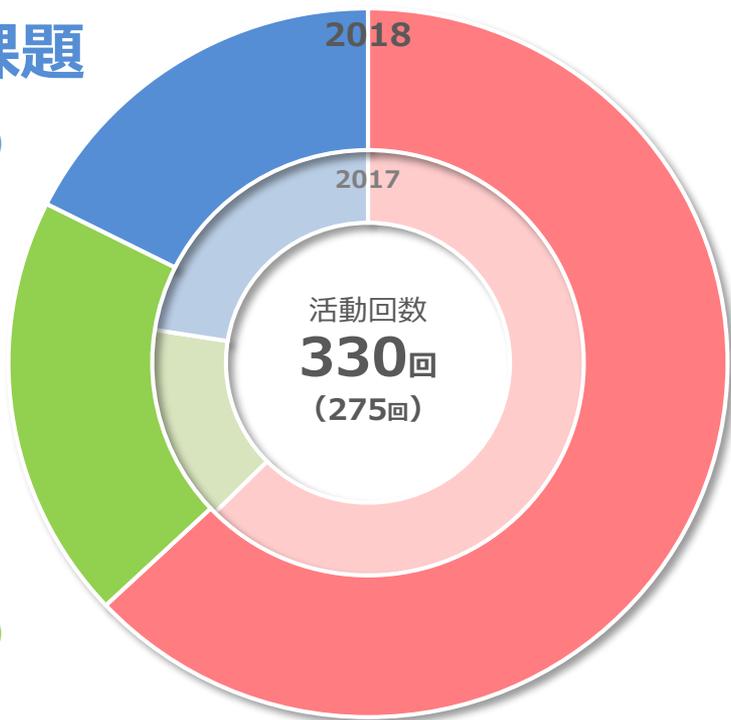
福岡県/福岡市

Jクラブ×社会課題

17.6% (22.5%)

19.4% (14.9%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

63.0% (62.5%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

福岡県／福岡市

「健康づくり地域交流フェスタ」で世代間の交流と健康増進



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

地域における人口の高齢化、少子化等に対応するための事業の一環として政令市を除く福岡県内市町村の世代間交流と健康増進を図ることを目的に「健康づくり地域交流フェスタ」を公益財団法人福岡県市町村振興協会からの委託事業として2013年から開催しています。

三世代や近隣との関係も希薄になった現代において、本イベントを通して交流の一助になればとの思いでお手伝いさせていただいています。開会式では堅い表情の参加者も、最後のメニューでは、我を忘れて取組む大人の姿も見られるようになります。アンケートには95%以上の方から評価をいただき90%以上の方から「また参加したい」との声も届いています。会場を後にされる時には、皆さん笑顔で「ありがとう」と言っていただく瞬間が最大の喜びです。シニア世代が孫世代に教えたり、教えられたり、通常の生活ではあまり経験することのない交流を日常にしてもらえたらと思います。

ギラヴァンツ北九州 (活動領域分布)



ホームタウン

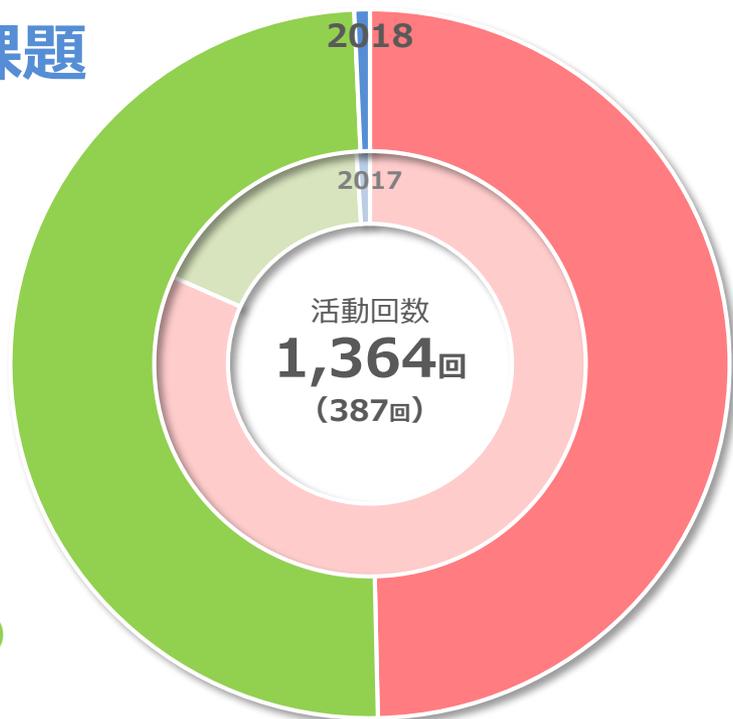
福岡県/北九州市

Jクラブ×社会課題

0.7% (1.0%)

49.6% (17.3%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

49.6% (81.7%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。

ギラヴァンツ北九州（『感動』活動）



ホームタウン

福岡県／北九州市

熱烈歓迎に感謝!!



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

ギラヴァンツ北九州として、初めて小児科病棟慰問を実施しました。

入院しているお子さまを元気にしたいという思いで慰問しましたが、逆に選手やスタッフが勇気や元気をもらうことができました。

感動させたかどうかは分かりませんが、お子さま・保護者・病院職員の皆さまの笑顔はたくさん見ることができました。

選手と触れ合ったことをきっかけにギラヴァンツのことを応援してもらえると嬉しいです。

選手達には今後もこういった活動には積極的に取り組んでもらいたいです。

サガン鳥栖 (活動領域分布)



ホームタウン

佐賀県 / 鳥栖市

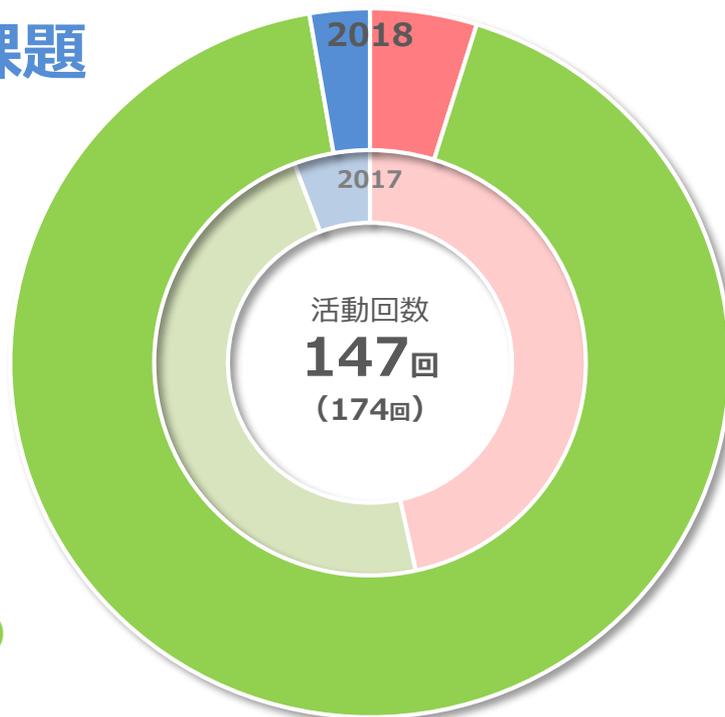
Jクラブ×社会課題

2.7% (5.7%)

92.5% (47.7%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

4.8% (46.6%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



サガン鳥栖（『感動』活動）



ホームタウン

佐賀県／鳥栖市

サガン鳥栖選手たちが、シーズン終了後に佐賀県内各地を訪問



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

- ・佐賀市の嘉瀬小にはFWフェルナンド・トーレス選手ら10人が訪れた。流行が訪れる前にインフルエンザなどの感染症を防ごうと、らいふ薬局の薬剤師から正しい手洗いを学んだ後、1、2年生約70人との給食を楽しんだ。子供たちはうれしすぎて、今日からファンになると終始笑顔で、花道をつくって選手たちを見送った。（写真左上）
- ・佐賀市金立町の佐賀整肢学園こども発達医療センターを訪問し、子供たちが笑顔でサインを求め、施設利用者にサインを書くサガン鳥栖のMF高橋義希選手。（写真右）
- ・佐賀市龍谷高校サッカー部の激励に訪れたGK権田修一選手らサガン鳥栖の5選手が、高校サッカー全国大会に出場する選手を激励。将来はプロを目指し頑張してほしい。（写真左下）

V・ファーレン長崎（活動領域分布）



ホームタウン

長崎市、諫早市を中心とする全県

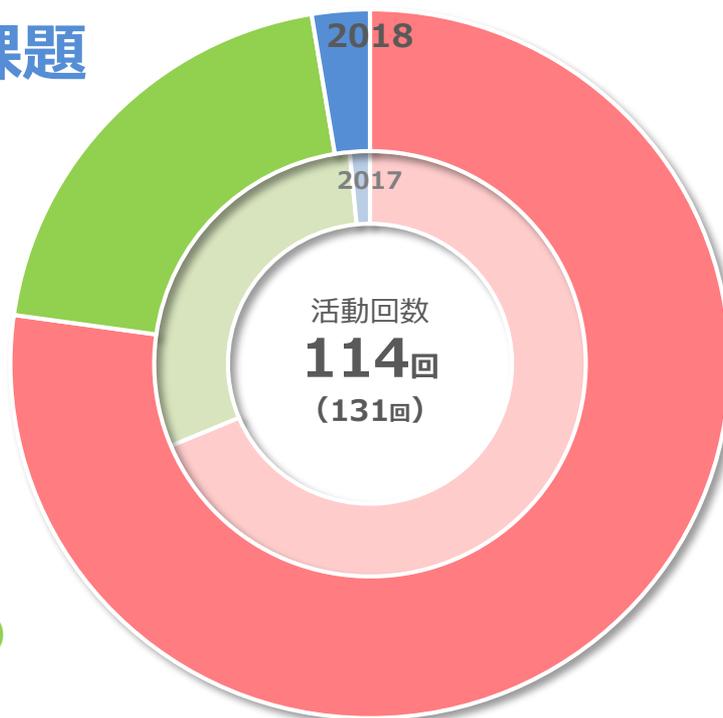
Jクラブ×社会課題

2.6% (1.5%)

20.2% (29.8%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

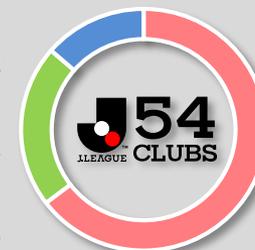
77.2% (68.7%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

長崎市、諫早市を中心とする全県

超有名人との写真撮影



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

「つながる、つなげる、ひろがる」を目的にホームタウン活動を、古より文化交流の拠点地であり、野崎島集落跡が2018年に世界文化遺産に登録された小値賀町で開催しました。V・ファーレン長崎は、心を一つに、長崎を一つに、そして、日本を元気に、さらには世界を元気にすることを目指し今後も活動して参ります。

初めてのサッカー教室
初めて見る超有名人
何でも初めて
何でもうなずく
素直な姿勢と素直な目
サッカー教室の後の公式戦で
「初めて勝利」した

ロアッソ熊本（活動領域分布）



ホームタウン
熊本県／熊本市

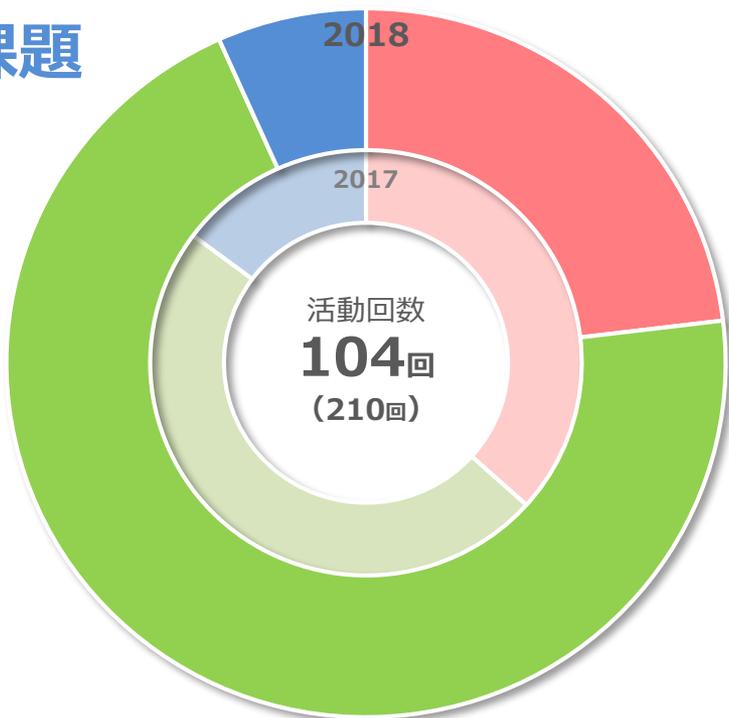
Jクラブ×社会課題

6.7% (14.8%)

70.2% (48.6%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

23.1% (36.7%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

熊本県／熊本市

子ども達に夢を！



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

我々ロアッソ熊本のクラブ理念の一つである、「子ども達に夢を」。その思いが込められた一枚です。熊本赤十字病院の小児病棟に入院している子ども達に向けて選手からクリスマスプレゼントを渡し、元気になってもらうイベントです。参加して下さった子ども達一人ひとりに手渡しでプレゼントを渡し、会話をする選手たち。中にはプロサッカー選手を目指す子どももいて、選手とパス交換をするなどして交流を深めていました。最後に子ども達から「早く退院して試合を見に行きたい。応援しています！」と力強い激励をいただき、逆にこちらが勇気づけられる場面もありました。今後も継続してこのような活動は続けていかなければならないと感じた時でした。

大分トリニータ (活動領域分布)



ホームタウン

大分県／大分市、別府市、佐伯市を中心とする全県

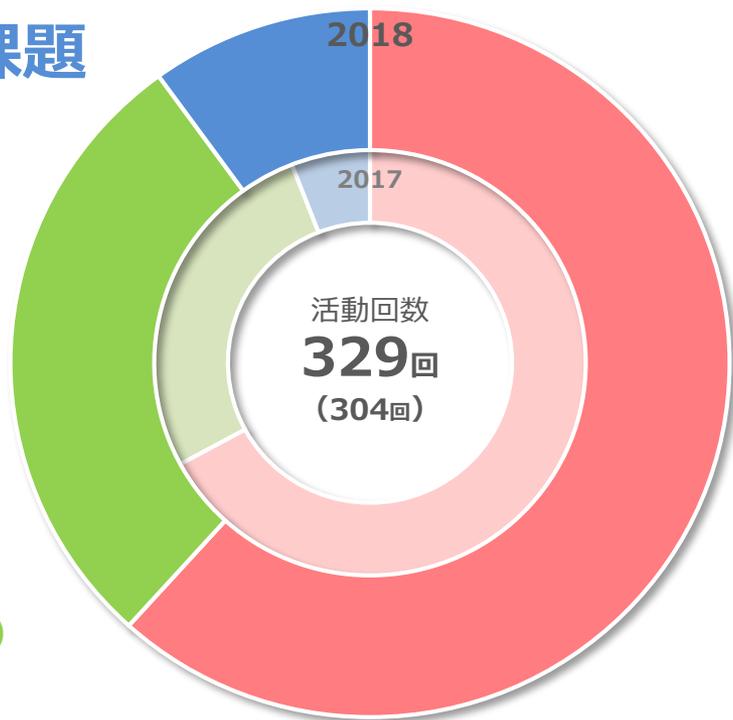
Jクラブ×社会課題

10.0% (5.9%)

28.3% (27.0%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

61.7% (67.1%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



大分トリニータ（『感動』活動）



ホームタウン

大分県／大分市、別府市、佐伯市を中心とする全県

ポッチャ対決！ 銀メダリストVS九州だJ!マスコット



◆何に感動したか、誰を感動させたか、将来どうなってほしいか。

パラアスリートの迫力・凄さ及びマスコットのかわいさをより多くの方に見てもらうため、ピッチでポッチャを実施しました。

見ている人がアスリートの1投にかける想い・迫力に感動した。

2020年オリンピックとともにパラリンピックも開催されるので、競技のルールなどを知ってもらいパラアスリートの凄さを知ってほしい。

そのために、大分トリニータはホームゲームでいろんな競技の体験会を2018年より実施しております。

鹿児島ユナイテッドFC (活動領域分布)



ホームタウン

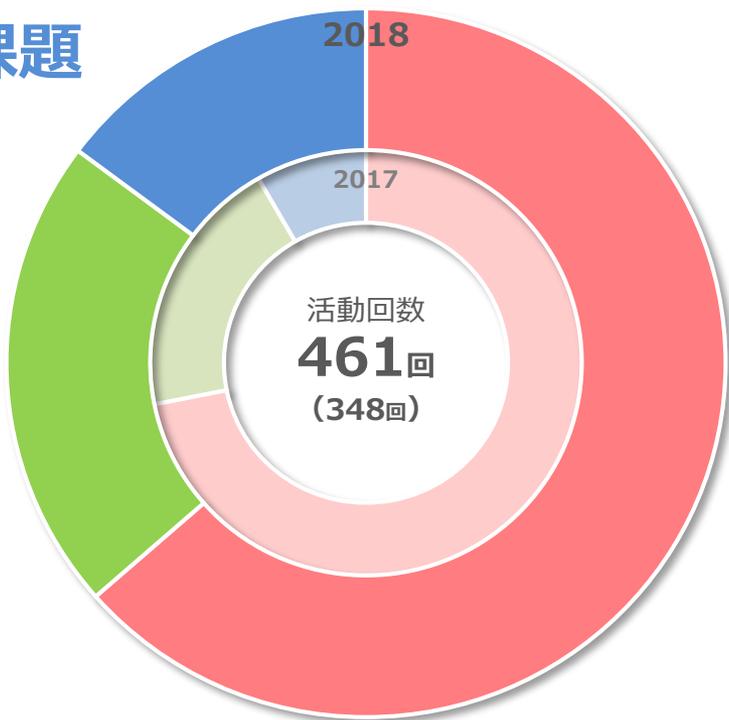
鹿児島県/鹿児島市

Jクラブ×社会課題

14.8% (8.3%)

21.7% (19.8%)

Jクラブ×地域振興



スポーツ×健康

63.6% (71.8%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%



*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



ホームタウン

鹿児島県／鹿児島市

湯があるから、鹿児島ユナイテッドFC



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

温泉どころとして知られる鹿児島ですが、ユナイテッドでは、「湯がない」になってしまう！そこで鹿児島ユナイテッドFCの温泉好き4人が「鹿児島ユナイテッドFC」のカルテッドを結成。ポスターを作成し、温泉・銭湯を回って掲示してもらったり、地元番組に出演することで、PR活動を行っています。皆さんもアウェイ遠征などで鹿児島にいらしたら、焼酎を飲んで、美味しいものを食べて、観光名所を堪能して、そして鹿児島の温泉・銭湯に感動して行って下さい。鹿児島には、いい湯がある！

F C琉球 (活動領域分布)



ホームタウン

沖縄県／沖縄市を中心とする全県

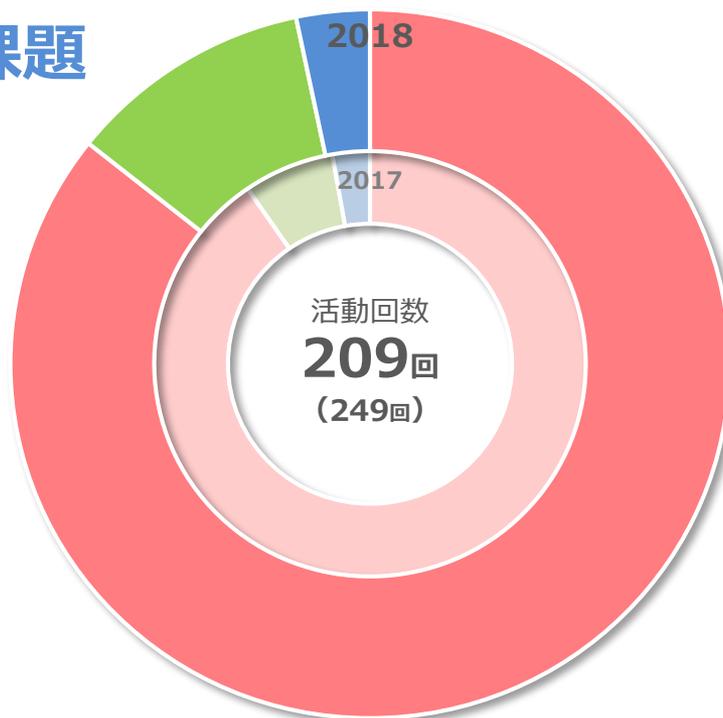
Jクラブ×社会課題

3.3% (2.8%)

11.0% (6.8%)

Jクラブ×地域振興

*各クラブが実施したホームタウン活動を、クラブからの報告に基づいて集計した参考値です。
*クラブによるカウント方法の違いを調整できていないため、参考値としてご覧ください。
*小数第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合がございます。
*()は2017年実績です。



スポーツ×健康

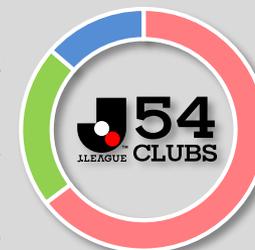
85.6% (90.4%)

54クラブの活動領域分布

13.61%

21.74%

64.65%





ホームタウン

沖縄県／沖縄市を中心とする全県

©FCRYUKYU



◆何に感動したか、誰を感動させたか、
将来どうなってほしいか。

沖縄中部療育センターへ訪問

障がいを抱えた入所者の皆様と、サッカーを通じた
毎年恒例の交流会。

入所者のFC琉球に対するまっすぐな思いと姿に、
我々が感動させられました。ホームタウン活動を通
して毎回実感

することは、僕たちの方も地域の皆様から元気や
エネルギーを頂いているということ。それを僕たちは
力に変え、ピッチでのプレーはもちろん、ピッチ外での
活動においてももっと多くの恩返しが出来ればと思っ
ております。

ありがとうございます。

本件に関するお問い合わせ

公益社団法人日本プロサッカーリーグ
社会連携本部